

資料 6

令和 4 年度事業報告書

公益財団法人 神奈川芸術文化財団

I 令和4年度事業報告及び附属明細書

- 公益財団法人神奈川芸術文化財団（以下「財団」という。）は、令和4年度財団経営方針に従い、神奈川県民ホール（以下「県民ホール」という。）、KAAT神奈川芸術劇場（以下「芸術劇場」という。）、神奈川県立音楽堂（以下「音楽堂」という。）の3館の指定管理者として、多彩な文化事業や施設の管理運営業務を適切に実施した。また、第4期（令和3年度～令和7年度）の指定管理者選定経緯を踏まえ、その2年目として神奈川県が企画立案する高齢者・障がい者等による芸術活動への支援を行う「共生共創事業」を主体的に実施するなど、県域の文化事業にも積極的に対応した。
- 令和3年度より、財団が神奈川県の芸術文化の創造と振興にさらに力を発揮していくため、「理念」及び「ミッション」を定め、これらを踏まえた指定管理業務や法人運営業務を実施した。（「理念」及び「ミッション」は、巻末に参考資料として記載）
- 年間を通じ、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う政府及び神奈川県の方針に基づき、感染拡大防止対策等を適宜実施した。
- 芸術文化事業では、ミッション「創造に挑む」を踏まえた事業として11事業／12演目（88公演）・10企画（12回）・2展覧会（入場者数等41,133人）を実施した。また、ミッション「感動を分かち合う」を踏まえた事業として、20事業／84演目（200公演）・9企画（33回）・3展覧会（入場者数等68,266人）を実施した。また、ミッション「つねに考える」を踏まえた事業として、5事業／4演目（8公演）・15企画（16回）（入場者数等2,077人）を実施した。またミッション「未来につなぐ」を踏まえた事業として、14事業／18演目（28公演）・34企画（49回）・2展覧会（入場者数等17,178人）を実施した。
- 施設運営では新型コロナウイルス感染症拡大に伴う神奈川県の方針に基づき、各施設において利用者には細やかな情報提供及び説明を行ったほか、劇場ガイドラインを専門家の意見を取り入れて適宜改定し、利用者及び来館者に周知するとともに、施設内に必要な感染対策を講じ、安心安全な施設運営に努めた。
- 令和3年度より財団本部に社会連携ポータル部門を立ち上げ、前年度に引き続き、専門人材育成プログラム、学校教育へのアプローチ、あらゆる人々が芸術文化に親しめることを目指すインクルーシブアプローチ、地域との連携を強化する機能の4つのアプローチを中心として、各施設と協働しながら様々な取組みを展開した。
- 芸術文化に関する情報の収集提供として、情報誌「神奈川芸術プレス」を発行し、3館や県域の文化情報を紹介するとともに、ホームページ・SNSの運営を行った。

【令和4年度に実施した自主事業※（統計）】

※自主事業＝主催・共催・提携公演（他所での巡回公演等も含む）

施設名	事業	演目（企画）	公演（回）	入場者数（人）
県民ホール	14	58	58	41,138
芸術劇場	22	68	289	65,671
音楽堂	14	67	87	21,845
合計	50	193	434	128,654

1. 芸術文化事業 公1

(1) 県民ホール

- ・ 県民ホールが実施した芸術文化事業は14事業／41演目（44公演）・11企画（14回）・6展覧会であり、入場者数等は41,138人であった。
- ・ 芸術総監督及び芸術参与のディレクションのもと、令和7年1月に迎える開館50周年を目指して新しい総合舞台芸術表現の創作に取り組む「開館50周年記念シリーズ」を開始し、ロバート・ウィルソン／フィリップ・グラス「浜辺のアインシュタイン」を、1992年の日本初演以来30年ぶりに、また、日本初の新制作上演により実施した。多様なジャンルのアーティストの協働により、故一柳芸術総監督の目指す「従来のオペラという枠にとらわれない、自由な発想による、新しい芸術表現」を体現するオペラを創造することができ、音楽、ダンス、演劇、アートなど多様なジャンルのファンを呼び込むことに成功した。批評においても第35回ミュージック・ペンクラブ音楽賞（現代音楽部門）を受賞するなど高い評価を獲得した。
- ・ そのほか大ホールでは、スターダンサーズ・バレエ団との共同主催による現代バレエ「緑のテーブル」や、神奈川フィルハーモニー管弦楽団と日本を代表するアーティストが共演する「ファンタスティック・ガラコンサート」を実施した。
- ・ 小ホールでは「C×（シー・バイ）」シリーズとして、気鋭の作曲家と演奏家が時代を超えた名作に挑む「C×C（シー・バイ・シー）」、中田恵子オルガン・アドバイザーの監修による「C×Organ（シー・バイ・オルガン）」、大塚直哉がバロック鍵盤音楽の魅力を紹介する「C×Baroque（シー・バイ・バロック）」を実施し、小ホール事業の活性化を図った。
- ・ ギャラリーでは、神奈川県美術展のほか、7人の作家による企画展「ドリーム／ランド」を行った。企画展では、国際色豊かな中堅、若手作家が参加し、伝統的な油彩画や日本画からデジタルメディアまで、現代美術の多彩な魅力を紹介し、朝日新聞等の美術展評にも取り上げられた。関連企画として脳科学者によるトークイベントやダンス、音楽など他ジャンルとのコラボレーションによる多彩なイベントも実施した。
- ・ 県域ではアウトリーチ型オペラ公演として「みんなでたのしむオペラ『ヘンゼルとグレーテル』」（県民ホール小ホール、寒川町、相模原市、鎌倉市）を実施し、広域的な鑑賞機会の提供、県内の文化施設や事業者等とのネットワークの拡大に努めた。また地域に向けて終日全館を開放する「オープンシアター2022」では、公演事業に加えてバックステージツアー、無料ロビーコンサート、ワークショップ、アール・ブリュットのアート展示を実施し、国内でも類を見ないバレエ公演における視覚障がい者のための音声ガイドなど、鑑賞サポートの充実にも取り組んだ。両事業とも社会連携ポータル部門との連携により実施したほか、インターンシップの受入れにおいても同部門と協働し、多角的かつ実践的なプログラムを提供した。
- ・ 他方で、新型コロナウイルス感染症の影響は年間を通して継続した。安全な事業実施に向けた諸対策を徹底したが、稽古場での陽性者連続発生による創作の中断など、様々な影響が発生した。

■ミッション「創造に挑む」

[3事業／2演目（3公演）・4企画（6回）／1展覧会 入場者数等6,434人]

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
令和4年 10月8日(土) ～9日(日)	大ホール	ロバート・ウィルソン／フィリップ・グラス「浜辺のアインシュタイン」 《2公演》	2,528
7月16日(土)	小ホール	関連企画 METライブビューイング フィリップ・グラス《アクナーテン》上映会 《1企画》	84
	小ホール	関連企画 METライブビューイング フィリップ・グラス《サティアグラハ》上映会 《1企画》	64
9月10日(土)	小ホール	C×C 作曲家が作曲家を訪ねる旅 vol. 3 山根明季子×ジョン・ケージ	217
12月18日(日) ～ 令和5年 1月28日(土)	ギャラリー 第1～第5 展示室	企画展 ドリーム／ランド 《1展覧会》	3,541
1月9日(月祝)	ギャラリー 第1～第5 展示室	関連企画 Aokid 《I dream lands》 《1企画2回》	(43) ※企画展入 場者数に含 む
1月14日(土)	ギャラリー 第5展示室	関連企画 ジェルジ・リゲティ 《100台のメトロノームのた めのポエム・サンフォニック》 《1企画2回》	(120) ※企画展入 場者数に含 む

中止した演目・企画

令和5年 1月14日(土)	小ホール	C×C 作曲家が作曲家を訪ねる旅 vol. 4 酒井健治×ジェルジ・リゲティ
------------------	------	--

■ミッション「感動を分かち合う」

[7事業/36演目(38公演) / 3展覧会 入場者数等29,484人]

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
オープンシアター2022			
令和4年 8月20日(土)	大ホール	チャイコフスキー3大バレエの世界へようこそ!	1,341
8月20日(土)	小ホール	くらべてみよう!オルガンとピアノのちがい 《2公演》	645
9月3日(土)	大ホール	スターダンサーズ・バレエ団 Dance Speaks 「ウェスタン・シンフォニー」 「緑のテーブル」	780
神奈川県民ホール県域巡回事業			
11月26日(土) ~27日(日)	小ホール	みんなでたのしむオペラ「ヘンゼルとグレーテル」 《2公演》	625
12月3日(土)	寒川町民センターホール	みんなでたのしむオペラ「ヘンゼルとグレーテル」寒川公演	290
令和5年 1月22日(日)	もみじホール 城山多目的 ホール	みんなでたのしむオペラ「ヘンゼルとグレーテル」相模原公演	187
3月12日(日)	鎌倉芸術館 小ホール	みんなでたのしむオペラ「ヘンゼルとグレーテル」鎌倉公演	344
令和4年 12月29日(木)	大ホール	ファンタスティック・ガラコンサート2022 ~愛の花束~	1,533

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
C×Organ オルガン・コンサート・シリーズ			
オルガン・プロムナード・コンサート			
令和4年 4月22日(金)	小ホール	ランチタイム・プロムナード vol.394	167
5月27日(金)		ランチタイム・プロムナード vol.395	272
6月24日(金)		ナイト・プロムナード vol.396	135
9月30日(金)	小ホール	ナイト・プロムナード vol.397	288
令和5年 1月27日(金)		アフタヌーン・プロムナード vol.398	216
2月24日(金)		アフタヌーン・プロムナード vol.399	178
令和4年 6月12日(日)	小ホール	ロレンツォ・ギエルミ オルガン・リサイタル	395
12月24日(土)	小ホール	オルガン クリスマス コンサート Christmas for Peace	382
令和5年 2月11日(土祝)	小ホール	オルガンavec バロック・アンサンブル	386
3月17日(金)	小ホール	視覚障がい者のためのオルガン・コンサート	20

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
令和5年 3月25日(土)	小ホール	C×Baroque 大塚直哉が誘うバロックの世界 Vol. 2 バッハの小宇宙～平均律クラヴィーア曲集第1巻 全曲	348
【共催事業】			
令和4年 4月23日(土)	大ホール	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会 第376回	1,158
6月26日(日)		神奈川フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会 第378回	1,077
10月15日(土)		神奈川フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会 第380回	1,354
11月23日(水祝)		神奈川フィルハーモニー管弦楽団 県民名曲シリーズ第15回	859
その他の共催公演・展覧会			
5月8日(日)	大ホール	ウクライナ人道支援 チャリティー・コンサート	1,856
6月2日(木)	小ホール	第30回「インターナショナル・オルガン・フェス ティバル・イン・ジャパン」2020 横浜公演	195
6月25日(土)	小ホール	横浜シティオペラ コンサートシリーズ '22 歌 曲の花束 Vol.15	126
7月3日(日)		横浜シティオペラ コンサートシリーズ '22 歌 曲の花束 Vol.16	147

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
令和4年 6月22日(水) ～29日(水)	ギャラリー 第1～第5展 示室	第60回日本現代工芸美術展 併催展：現代工芸60周年記念関東展／神奈川工芸 美術展 東京近郊美術系大学卒業制作 工芸作品 選抜展 《1 展覧会》	1,003
8月23日(火)	大ホール	キエフ(キーウ)・クラシック・バレエ 『白鳥の湖』全2幕	1,742
10月29日(土)	大ホール	第38回芸術舞踊展 MODERN&BALLET 2022	1,443
11月3日(木祝)	大ホール	第71回神奈川文化賞・スポーツ賞贈呈式	1,407
12月17日(土)	大ホール	ウクライナ国立バレエ (旧キエフ・バレエ) 「ドン・キホーテ」	1,596
令和5年 1月15日(日)	大ホール	(公社)日本バレエ協会 関東支部 神奈川ブロッ ク 第37回自主公演 「シンデレラ」全幕	2,042
1月27日(金)	大ホール	松山バレエ団 「ロミオとジュリエット」全幕	711
1月28日(土)		松山バレエ団 「ロミオとジュリエット」オールスタークライマ ックスフェスティバル	998
2月4日(土)	大ホール	スターダンサーズ・バレエ団 リラクスパフォーマンス 「シンデレラ」(全2幕)	1,701
2月21日(火) ～3月5日(日)	ギャラリー第 1～第5展示 室	META 2023 《1 展覧会》	1,138

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
令和5年 3月18日(土) ～25日(土)	ギャラリー 第1～第5展 示室	フェリス女学院大学音楽部 サウンドアート展 とけあうひびき 《1 展覧会》	281
3月5日(日)	小ホール	東京音楽大学 ACT Project Presents Music Express～聴いて、見て、巡る、ヨーロッ パの国々～	118

■ミッション「つねに考える」

[1事業／2企画(2回) 入場者数等460人]

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
令和4年 9月10日(土)	小ホール	C×C 作曲家が作曲家を訪ねる旅 vol. 3 山根明季子×ジョン・ケージ	(再掲)
8月27日(土)	小ホール	第110回 舞台芸術講座 青島広志&萩尾望都の 「少女マンガ音楽史！」 《1 企画》	235
令和5年 2月4日(土)	小ホール	舞台芸術講座 『一柳慧とは何者か。』 ～ Toshi 伝説 2 ～ 《1 企画》	225

■ミッション「未来につなぐ」

[3事業／3演目(3公演)・5企画(6回)／2展覧会 入場者数等4,760人]

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
県民ホール人材育成事業			
令和4年 4月29日(金祝)	大ホール	横浜バレエフェスティバル2022 出演者オーディション ファイナル 《1 企画》	27
8月3日(水)	小ホール	C×Organオルガン・コンサート・シリーズ ランチタイム・プロムナード vol.399 出演者オーディション 《1 企画》	4

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
令和4年 12月19日(月) ～ 令和5年 1月10日(火)	全館	神奈川県民ホール インターンシップ 「公共ホールでの文化事業の実習」プログラム 《1企画》	6
令和4年 10月11日(火) ～ 令和5年 3月5日(日)	全館	東京音楽大学との連携事業 「東京音楽大学Act Project」 《1企画》	30
①2月22日(水) ②3月20日(月)	全館	劇場運営マネジメント講座 ①シリーズ【これからのインクルーシブ社会と公立文化施設の取り組み】 「認知症を知る」 ②シリーズ【基本を学びなおす】 白杖体験～見えない世界を歩く～ 《1企画2回》	①40 ②10
(共催事業)			
令和4年 4月29日(金祝)	大ホール	横浜バレエフェスティバル2022 出演者オーディション ファイナル 公開	71
7月30日(土)		横浜バレエフェスティバル2022 「前夜祭」	58
7月31日(日)		横浜バレエフェスティバル2022	1,181
1期展： 9月7日(水) ～18日(日) 2期展： 9月21日(水) ～10月2日(日)	ギャラリー 第1～第5 展示室	第57回神奈川県美術展 1期展 平面立体部門、中高生特別企画展 ともいきアート展 2期展 工芸、書、写真、中高生特別企画展 《2展覧会》	3,333

(その他の取組)

事業数、入場者数等の統計カウントには含めない

取組	内容
ステージ見学等	<p>①オープンシアター2022 フレッシュ♪オープンコンサート 開催日：令和4年8月20日(土) 場所：大ホールロビー 参加人数：100人(2回実施)</p> <p>②オープンシアター2022 ステージ見学 開催日：令和4年8月20日(土) 場所：大ホール 参加人数：50人</p> <p>③オープンシアター2022 バックステージツアー 開催日：令和4年8月20日(土) 参加人数：50人</p> <p>④オープンシアター2022 くらべてみよう！オルガンとピアノの違い オルガン見学 開催日：令和4年8月20日(土) 場所：小ホール</p>
ワークショップ	<p>①横浜バレエフェスティバル2022 高田茜クラシックバレエ特別ワークショップ(共催) 開催日：令和4年7月28日(木)～30日(土) 場所：リハーサル室 参加人数：77人</p> <p>②オープンシアター2022 ワクワク体験 いろんな素材くっつけてみよう！ 開催日：令和4年8月20日(土) 場所：6階会議室 参加人数：15人</p> <p>③オープンシアター2022 さをり織り体験 開催日：令和4年8月20日(土) 場所：大ホールロビー／6階会議室 参加人数：100人(2回実施)</p> <p>④オープンシアター2022 ライブドローイング「どうぶつリクエスト！」 開催日：令和4年8月20日(土) 場所：大ホールロビー／6階会議室 参加人数：20人(2回実施)</p> <p>⑤パイプオルガンを弾いてみよう 開催日：令和4年10月13日(木) 場所：小ホール 参加人数：20人(4回実施)</p>

取組	内容
トークイベント等	<p>①C×C 作家が作家を訪ねる旅 Vol. 3 山根明季子×ジョン・ケージ プレトーク 開催日：令和4年9月10日(土) 場所：小ホール</p> <p>②企画展 ドリーム／ランド アーティスト・トーク／展示解説 開催日：令和4年12月18日(日) 場所：ギャラリー</p> <p>③企画展 ドリーム／ランド トーク・イベント 開催日：令和4年12月27日(火) 場所：6階会議室 参加人数：101人</p> <p>④大塚直哉が誘うバロックの世界 Vol. 2 バッハの小宇宙～平均律クラヴィーア曲集第1巻 全曲アフタートーク 開催日：令和5年3月25日(土) 場所：小ホール</p>
動画配信の取組（主なもの）	<p>長く続くコロナ禍のもとでの文化芸術の普及活動の維持継続を図ることを目的に「神奈川県民ホール YouTube チャンネル」を活用し、事業実施等に関する動画配信を行った。</p> <p>①第57回神奈川県美術展 オンライン展示 平面立体・工芸・書・写真・中高生特別企画展・ともいきアート展 配信開始：令和4年10月5日(水)以降順次 再生回数：1,201回</p> <p>②ドリーム／ランド展 パフォーマンスイベント、音楽イベント、トレーラー映像等 配信開始：令和4年12月29日(木)以降順次 再生回数：約600回</p> <p>③浜辺のアイنشユタイン 予告・ダイジェスト映像等 配信開始：令和4年7月15日(金)以降順次 再生回数：約26万回</p> <p>④C×C Vol. 3 山根明季子×ジョン・ケージ インタビュー 配信開始：令和4年9月7日(水) 再生回数：305回</p> <p>⑤C×Organ オルガン・コンサート・シリーズ トレーラー映像 配信開始：令和5年2月1日(水) 再生回数：118回</p> <p>⑥C×Baroque 大塚直哉が誘うバロックの世界 Vol. 2 トレーラー映像 配信開始：令和5年3月8日(水) 再生回数：225回</p> <p>※再生回数は配信期間中の概算</p>



ロバート・ウィルソン／フィリップ・グラス
「浜辺のアイنشユタイン」
令和4年10月8日(土)～9日(日)
大ホール
撮影：加藤甫

(2) 芸術劇場

- ・ 芸術劇場が実施した芸術文化事業は22事業／37演目（228公演）・30企画（61回）・1展覧会であり、入場者数等は65,671人であった（国内各地で開催した巡回公演を除くと52,040人）。一部の事業ではオンライン配信を実施した。
- ・ ようやく収束を見せつつあるコロナ禍ではあるが、一部の公演に中止が生じた。しかし全公演関係者の不断の努力により、その影響を最小限に留め、成果を示すことができた。
- ・ 令和3年度に就任した長塚圭史芸術監督の2年目であったが、引き続き、劇場を「ひらいていくこと、豊かなプログラムを提供する枠組みとしてシーズン制を設けること、創作環境と劇場の未来を考えること、の3つの方針を掲げ、多様な作品制作とその発信に取り組んだ。
- ・ 5月～6月には、これまで継続的に取り組んできたKAAT EXHIBITIONを初めてアトリウムで開催した。鬼頭健吾によるインスタレーションは、色彩とリズムにあふれる空間を作り出し、アトリウムの風景を一変させた。また、そこで行われた3作のダンス作品と気鋭の劇作家山本卓卓によるテキスト・インスタレーションとともに、舞台に触れることの少ない方々にも劇場やアートを体験していただくというプレシーズンにふさわしいものとなった。
- ・ 例年開催しているキッズ・プログラムでは、前年度に初演した現代美術とコンテンポラリーダンスの協働による「ククノチ テクテク マナツノ ボウケン」の再演とツアーに加え、令和2年度にコロナ禍によって上演延期となっていた、松井周の作・演出による「さいごの1つ前」の創作上演を行った。前者では、上演中に観客が参加するダンスの事前レクチャーやそのシーンで身に付けるお面を製作するワークショップを各公演前に開催、後者では、劇中で使用する絵やアイデアを子どもたちと探す事前ワークショップを開催し、子どもたちに多様な体験を提供した。
- ・ 9月からのメインシーズンにおいては、『忘』をシーズンタイトルとし、そこから想起される多様な上演を行った。開幕を飾った長塚芸術監督演出の「夜の女たち」では、溝口健二監督の映画『夜の女たち』を元に、敗戦で価値観が一切覆った日本を、ミュージカル作品として描いた。また、山内ケンジの作演出による「温暖化の秋 -hot autumn-」、沖縄在住の兼島拓也が書き下ろし、沖縄にルーツを持つ田中麻衣子が演出した「ライカムで待つとく」は、いずれも強い批評性を帯びた上演となり高い評価を受けた。
- ・ 横浜国際舞台芸術ミーティング2022 (YPAM2022)では今回も様々な作品が上演され、特に、横浜中華街に生きる様々な国籍を持ち力強く明るく生きる人々に焦点を当てたヤン・ジェンの「ジャスミンタウン」は、地域と世界を思考する機会を観客に提供した。
- ・ シーズン後半では、森山開次振付・演出の「星の王子さま-サン=テグジュペリからの手紙-」は、高い上演成果を得た作品を劇場の財産として再演する取組の一環であり、日本有数のダンサーたちによる大型ダンス公演として、幅広い観客に好評を得た。続いて、劇作家・齋藤雅文による戯曲により、黒澤明監督の映画「蜘蛛巣城」を赤堀雅秋の演出で上演した。シェイクスピア『マクベス』を原作とするこの作品は舞台を戦国時代に移した時代劇であるが、まさに今世界で起きている状況とも重なり、為政者の愚行、また、逃れることのできない人間の欲とい

う業を浮き彫りにした。また、岡田利規がドイツ・ミュンヘンのカンマーシュピーレ劇場に書き下ろし、自身で演出した「掃除機」を、本谷有希子の演出で上演し、岡田作品の新たな魅力を掴み出し、刺激的な試みとなった。

- ・ 令和3年度から新たに取り組んでいるカイハツでは、ジャック・ルコック国際演劇学校による招へいワークショップ、演出家の桐山知也や欧州を拠点に活躍している舞踊家の伊藤郁女、また、スコットランドから招いたアーティストによりアイデアの模索が行われ、また、新たな出会いの場となった。また、アトリウムを主たる会場とするフレンドシッププログラム、バックステージツアー、障がいを持つ方への鑑賞サポートなど、活用できるリソースを配分しながら、劇場を「ひらいて」いくための取組を積み重ねた。
- ・ より多くの県民に足を運んでいただくための取組として、「県民割」を試行した。大変に好評であり、令和5年度では、全ての自主事業において扱っていく予定である。また、広報誌KAAT PAPERの発行、ウェブラジオであるRADIO KAATによる発信にも取り組んだ。

■ミッション「創造に挑む」

[6事業／7演目(81公演)・1企画(1回)／1展覧会 入場者数等32,511人]

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
令和4年 5月1日(日) ～6月5日(日)	アトリウム	KAAT EXHIBITION 2022 鬼頭健吾展 Lines 《1展覧会》	— (※)
9月9日(金) ～9月19日(月祝)	ホール	KAAT神奈川芸術劇場プロデュース ミュージカル「夜の女たち」 《11公演・1企画》 ※公演関係者に新型コロナウイルス陽性が確認されたため9月3日(土)～8日(木)の4公演を中止した ※9月17日(土)の内容をライブ配信した(1企画)	6,375
①9月24日(土) ～25日(日) ②9月30日(金) ～10月2日(日) ③10月6日(木) ④10月10日(月祝) ⑤10月14日(金) ～16日(日)	巡回公演 《1演目》	①北九州芸術劇場 中劇場 《2公演》 ②穂の国とよはし芸術劇場PLAT 主ホール 《3公演》 ③山口市市民会館 大ホール ④まつもと市民芸術館 主ホール ⑤兵庫県立芸術文化センター 阪急中ホール 《3公演》	①1,017 ②1,815 ③1,180 ④ 984 ⑤2,093
11月13日(日) ～27日(日)	大スタジオ	KAAT×城山羊の会 「温暖化の秋 -hot autumn-」 《18公演》	4,298

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
令和4年 11月30日(水) ～12月4日(日)	中スタジオ	KAAT神奈川芸術劇場プロデュース 「ライカムで待っとく」 ≪7公演≫ ※公演関係者に新型コロナウイルス陽性が確認されたため11月27日(日)～29日(火)の2公演を中止した	1,108
令和5年 2月25日(土) ～3月12日(日)	ホール	KAAT神奈川芸術劇場プロデュース 「蜘蛛巣城」 ≪12公演≫	7,326
①3月18日(土) ～19日(日) ②3月25日(土) ～26日(日) ③3月30日(木)	巡回公演 ≪1演目≫	①兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール ≪2公演≫ ②枚方市総合文化芸術センター 関西医大 大ホール ≪2公演≫ ③やまぎん県民ホール (山形県総合文化芸術館) 大ホール	①1,382 ②936 ③808
3月4日(土) ～22日(水)	中スタジオ	KAAT神奈川芸術劇場プロデュース 「掃除機」 ≪18公演≫	3,189

(※) アトリウムでの自由公開のため、入場者数はカウントしない

■ミッション「感動を分かち合う」

[7事業/22演目(126公演)・9企画(33回) 入場者数等22,317人]

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
KAAT EXHIBITION 2022			
令和4年 5月1日(日) ～6月5日(日)	アトリウム	鬼頭健吾展 Lines+関連企画 山本卓卓「オブジェクト・ストーリー」 ≪1企画≫	1,012
5月7日(土)	アトリウム	鬼頭健吾展 Lines+関連企画 ケダゴロ 「『 ^{セウォール} 世월』クリエーション・ドキュメンタリー」	122
5月13日(金) ～14日(土)	アトリウム	鬼頭健吾展 Lines+関連企画 近藤良平「新世界 solo」 ≪2公演≫	183

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
令和4年 5月20日(金) ～21日(土)	アトリウム	鬼頭健吾展 Lines+ 関連企画 小尻健太「Study for Self/portrait 2022」 《2公演》	161
7月20日(水) ～24日(日)	大スタジオ	KAATキッズ・プログラム2022 「ククノチ テクテク マナツノ ボウケン」 《7公演》	849
7月20日(水) ～24日(日)	アトリウム	関連企画 「いっしょにへんしん! お面づくり体験」ワーク ショップ 《1企画7回》	410
①8月14日(日) ②8月23日(火) ～24日(水)	巡回公演 《1演目》 ①久留米シティプラザ 久留米座 ②穂の国とよはし芸術劇場PLAT アートスペース 《2公演》		①132 ②130
8月10日(水) ～21日(日)	大スタジオ	KAATキッズ・プログラム2022 「さいごの1つ前」 《10公演》	1,639
6月12日(日)	中スタジオ	関連企画 『作品の1シーンを一緒につくろう!』無料創作 ワークショップ 《1企画》	21
10月26日(水) ～30日(日)	大スタジオ	「スカパン」 《5公演》	1,032
KAATフレンドシッププログラム			
①4月11日(月) ②8月13日(土) ③9月26日(月) ④10月3日(月) ⑤11月28日(月) ⑥12月23日(金) 令和5年 ⑦1月13日(金) ⑧2月13日(月) ⑨3月13日(月)	ホール	「みんなのKAAT バックステージツアー」 《1企画18回》	①29 ②25 ③23 ④28 ⑤25 ⑥19 ⑦28 ⑧31 ⑨16
令和4年 12月17日(土) ～18日(日)	アトリウム	「スクランブル・ダンスプロジェクト ver. LAND FES DIVERSITY」 《1企画2回》	146

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
令和4年 12月24日(土)	アトリウム	木ノ下歌舞伎「超・初心者古典芸能講座」聴覚サ ポートver 《1企画》	20
令和5年 1月19日(木) ～2月8日(水)	アトリウム	「横浜中華街 横浜春節祭2023 ランタンオブジ ェ展示」(自由公開) 《1企画》	— (※)
1月21日(土) ～29日(日)	アトリウム	「星の王子さまと旅することばの世界」 《1企画》	— (※)
共催事業			
令和4年 10月2日(日)	ホール	横浜 JAZZ PROMENADE 30年記念 横浜音祭り2022 連携事業 たをやめオルケスタ WITH 土屋アンナ	456
提携事業			
4月21日(木) ～24日(日)	大スタジオ	TAK in KAAT MPinK「KANAGAWA MUSIC REVUE SHOW vol. 3」 《6公演》	822
5月1日(日) ～8日(日)	大スタジオ オンライン	ROTH BART BARON “HOWL” at KAAT ～LIVE SHOW & 360° IMMERSIVE SOUND DESIGN～ 《8公演・1企画》 内容をライブ配信及び後日オンライン配信した (配信期間5月31日(火)まで ※5月7日(土)公演のみ5月14日(土)まで) (1企画)	637
5月6日(金) ～8日(日)	中スタジオ	DaBY / SandD 小尻健太+森永泰弘「ころり」 《3公演》	265
5月11日(水) ～15日(日)	大スタジオ	地域文化功労者表彰受賞記念 五大路子 ひとり芝居 「横浜ローザ 赤い靴の娼婦の伝説」 《5公演》	1,053
5月26日(木) ～29日(日)	大スタジオ	ケダゴロ「 ^{セウォル} 세월」 《6公演》	855

(※) アトリウムでの自由公開のため、入場者数はカウントしない

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
令和4年 6月17日(金) ～7月3日(日)	大スタジオ	「テーブスランド」 《20公演》	2,127
8月26日(金) ～9月4日(日)	大スタジオ	快快「コーリングユー」 《10公演》	987
9月21日(水) ～10月2日(日)	大スタジオ	た組「ドードーが落下する」 《14公演》	2,551
10月13日(木) ～16日(日)	大スタジオ	TAK in KAAT 「YOKOHAMA 3 PIECES」 《5公演》	401
10月21日(金) ～23日(日)	大スタジオ	Co. 山田うん 2022新作 「In C」 《3公演》	445
12月16日(金) ～18日(日)	ホール	地点によるイエリネク戯曲連続上演 「ノー・ライト」 マルチリンガル上演・日本語 字幕付 《3公演》	582
令和5年 1月8日(日) ～9日(月祝)	ホール	Orchardシリーズ PwC Japanグループ Presents K-BALLET Opto 「プラスチック」 《3公演》	3,045
2月16日(木) ～23日(木祝)	大スタジオ	地点によるイエリネク戯曲連続上演 「騒音。見ているのに見えない。見えなくても見 ている！」 《7公演》	641
3月18日(土) ～19日(日)	ホール	オペラシアターこんにゃく座公演 オペラ「森は生きている」オーケストラ版 《2公演》	1,369

■ミッション「つねに考える」

[3事業/4演目(8公演)・11企画(12回) 入場者数等1,576人]

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
令和4年 9月7日(水) ～16日(金)	中スタジオ	KAAT神奈川芸術劇場プロデュース ミュージカル「夜の女たち」関連企画 特別映画上映会 ①「夜の女たち」(2回) ②「雨月物語」 ③「浪華悲歌」 ④「安城家の舞踏会」 ⑤「祇園の姉妹」 ≪5企画6回≫	127
横浜国際舞台芸術ミーティング2022 (YPAM2022)			
12月3日(土)	ホール	ブラレヤン・ダンスカンパニー「LUNA」	427
12月7日(水) ～8日(木)	中スタジオ	CINARSショーケース シアター・ジャンクション 「カオスモス：脱植民地化されたキャバレー」 ≪3公演≫	137
12月10日(土) ～11日(日)	ホール	ヤン・ジェン「ジャスミンタウン」 ≪2公演≫	579
12月10日(土) ～11日(日)	大スタジオ	オル太「ニッポン・イデオロギー(仮)」 ≪2公演≫ ※公演関係者に新型コロナウイルス陽性が確認されたため、 全3回公演のうち、12月9日(金)の1公演を中止、12月10 日(土)～11日(日)の2公演を映像を中心とした上演に形 式を変更した。	169
「カイハツ」			
5月17日(火) ～20日(金)、 5月22日(日) ～24日(火)、 5月26日(木) ～28日(土)	中スタジオ	創作プロセスカイハツ Vanishing Point Workshop ≪1企画≫	9
6月19日(日)、 25日(土)	オンライン	戯曲カイハツ ≪1企画≫	12

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
令和4年 8月9日(火) ～11日(木祝)	アトリエ	企画・人材カイハツ ジャック・ルコック国際演劇学校「LEM(レム) ー空間と身体の研究室」ワークショップ 《1企画》	16
4月2日(土)	アンステイチ ュ・フランセ 東京 エスパ ス・イマー ジュ	(関連企画) 鼎談「フランスで身体表現を学ぶージャック・ ルコック国際演劇学校とフィリップ・ゴーリエ国 際演劇学校での研修について」(共催) 《1企 画》	85
11月26日(土) ～30日(水)	アトリエ	企画・人材カイハツ 桐山知也企画 《1企画》	7
12月6日(火) ～9日(金)	アトリエ	創作プロセスカイハツ 伊藤郁女・長塚圭史による、今後の新作公演 (2025年)に向けたラボ 《1企画》	8

■ミッション「未来につなぐ」

[6事業／4演目(13公演)・9企画(15回) 入場者数等9,267人]

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
5月17日(火) ～20日(金)、 5月22日(日) ～24日(火)、 5月26日(木) ～28日(土)	中スタジオ	創作プロセスカイハツ Vanishing Point Workshop 《1企画》	(再掲)
6月19日(日)、 25日(土)	オンライン	戯曲カイハツ 《1企画》	(再掲)
8月9日(火) ～11日(木祝)	アトリエ	企画・人材カイハツ ジャック・ルコック国際演劇学校「LEM(レム)ー 空間と身体の研究室」ワークショップ 《1企画》	(再掲)
4月2日(土)	アンステイチ ュ・フランセ 東京 エスパ ス・イマー ジュ	(関連企画) 鼎談「フランスで身体表現を学ぶージャック・ル コック国際演劇学校とフィリップ・ゴーリエ国 際演劇学校での研修について」(共催) 《1企 画》	(再掲)

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
令和4年 11月26日(土) ～30日(水)	アトリエ	企画・人材カイハツ 桐山知也企画 《1企画》	(再掲)
12月6日(火) ～9日(金)	アトリエ	創作プロセスカイハツ 伊藤郁女・長塚圭史による、今後の新作公演 (2025年)に向けたラボ 《1企画》	(再掲)
10月15日(土)	中スタジオ	KAAT 古典芸能シリーズ つたえつなぐ 舞囃子『高砂』八段之舞 義太夫『源氏烏帽子折 伏見の里の段』	132
令和5年 1月21日(土) ～29日(日)	ホール	KAAT DANCE SERIES 「星の王子さま-サン=テグジュペリからの手紙-」 《6公演》	4,706
①2月4日(土) ～5日(日) ②2月8日(水) ③2月12日(日)	巡回公演 《1演目》	①滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 中ホール 《2公演》 ②JMSアステールプラザ 大ホール ③熊本県立劇場 演劇ホール	①1,457 ② 762 ③ 935
令和4年 7月26日(火) ～29日(金)	大スタジオ	KAAT教育普及事業 教育機関連携 神奈川総合高校夏季集中講座 「応用舞台技術」 《1企画》	105
8月1日(月)	県民ホール 大会議室	KAAT大学連携事業 KAAT×北海道教育大学・公立小松大学・静岡文化 芸術大学 「私たちの地域社会における共生をめざ して」 《1企画》	185
9月27日(火)	ホール	KAAT教育普及事業 教育機関連携 神奈川総合高校舞台芸術科校外学習 1年次施設見学 《1企画》	32
人材育成事業			
7月18日(月祝) ～24日(日)	全館	劇場運営インターン 《1企画》	5

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
令和4年 10月5日(水)	大スタジオ	KAAT舞台技術講座2022 「制作者のための舞台技術講座」 ≪1企画≫	22
令和5年 2月5日(日)	大スタジオ	視覚言語がつくる演劇のことば ≪1企画2回≫	101
3月15日(水)	ホール	KAAT舞台技術講座特別編 「劇場がサステナビリティ(持続可能性)を考える ～環境に優しい舞台芸術」～イギリス「シアター・グリーン・ブック」を学ぶ～ ≪1企画≫	64
令和4年 ①12月7日(水) ②12月8日(木) ③12月13日(火) ～14日(水)、 16日(金) ④12月15日(木) 令和5年 ⑤1月16日(月) ～17日(火) ⑥1月31日(火) ～2月1日(水)	(一財) 地域創造「公共ホール創造ネットワーク事業」モデル事業 アウトリーチ「創造するカラダ」 ～美女と野獣と人魚姫～ ≪1企画6回≫ ①小田原市立下曾我小学校 ②厚木市立上荻野小学校 ③相模原市立橋本小学校 ④厚木市立相川小学校 ⑤小田原市立三の丸小学校 ⑥茅ヶ崎市立西浜小学校		541
(共催公演)			
3月25日(土) ～26日(日)	大スタジオ	かながわ短編演劇アワード2023 演劇コンペティション/戯曲コンペティション ≪2公演・1企画≫ ※内容をライブ配信した(1企画)	220

(その他の取組)

事業数、入場者数等の統計カウントには含めない

取組	内容
<p>KAAT神奈川芸術劇場×横浜中華街 タイアップ企画 チケット提示でお得なサービス</p>	<p>芸術劇場にて上演される対象公演のチケット提示で、横浜中華街の参加店舗で割引などのお得なサービスが受けられるタイアップ企画を実施。対象公演を掲載したタイアップチラシを年に2回発行し、中華街各店に配架。劇場ホームページにも対象公演や店舗を掲載し告知を行った。</p>
<p>アトリウム映像プロジェクト</p>	<p>芸術劇場エントランスに広がるアトリウムに、巨大映像を上映した。</p> <p>①vol.20：八木良太《First Light》、《Time Resonance》、《Sea & Metronome & Eye》 期間：令和4年4月1日(金)～4月25日(月)</p> <p>②vol.21：藤倉麻子《ずばぬけた看板の光(解説なし)》、《砂地のタイヤ》 期間：令和4年8月24日(水)～12月18日(日)</p> <p>③vol.22：山内祥太《カオ1_Waterfall》 期間：令和4年12月20日(火)～令和5年3月13日(月)</p> <p>④vol.23：原田裕規《Waiting for》 期間：令和5年3月15日(水)～3月31日(金)(6月まで継続)</p>
<p>広報誌「KAAT PAPER」発行</p>	<p>芸術劇場の広報誌として「KAAT PAPER」を年3回発行。 長塚芸術監督が掲げる“劇場をひらく”取組の1つとして、毎号劇場そのものや舞台芸術の魅力を伝える特集企画を立て、芸術監督との対談や取材記事、主催公演のレビューなどを掲載した。</p> <p>①2022春夏号 令和4年5月6日(金)発行 ②2022秋号 令和4年8月31日(水)発行 ③2022冬号 令和4年11月27日(日)発行</p>

取組	内容
<p>KAAT神奈川芸術劇場プロデュース ミュージカル「夜の女たち」 製作発表会見</p>	<p>開催日：令和4年7月15日(金) 会場：中スタジオ 登壇者：江口のりこ、前田敦子、伊原六花、前田旺志郎、 大東駿介、北村有起哉、長塚圭史 参加人数：報道各社 約40人</p>
<p>長塚圭史芸術監督による KAAT神奈川芸術劇場 RADIO KAAT</p>	<p>芸術監督の長塚圭史が主催公演に関わる素敵なゲストをお迎えし、作品の裏話や見どころをお話するRADIO KAATを、YouTubeやPodcastによる収録配信で実施した。</p> <p>vol. 1 KAATキッズ・プログラム2022「ククノチ テクテク マナツノ ボウケン」 開催日：令和4年7月19日(火) 出演：長塚圭史 ゲスト：北村明子 大小島真木</p> <p>vol. 2 KAATキッズ・プログラム2022「さいごの1つ前」 開催日：令和4年8月17日(水) 出演：長塚圭史 ゲスト：松井周</p> <p>vol. 3 KAAT神奈川芸術劇場プロデュース ミュージカル「夜の女たち」 開催日：令和4年9月18日(日) 出演：長塚圭史 ゲスト：荻野清子</p> <p>vol. 4 「スカパン」 開催日：令和4年10月18日(火) 出演：長塚圭史 ゲスト：串田和美</p> <p>vol. 5 KAAT×城山羊の会「温暖化の秋 -hot autumn-」 開催日：令和4年11月8日(火) 出演：長塚圭史 ゲスト：山内ケンジ、岡部たかし</p> <p>vol. 6 KAAT神奈川芸術劇場プロデュース「ライカムで待ってく」 開催日：令和4年11月21日(月) 出演：長塚圭史 ゲスト：兼島拓也</p> <p>vol. 7 KAAT DANCE SERIES「星の王子さま-サン＝テグジュペリからの手紙-」 開催日：令和5年1月13日(金) 出演：長塚圭史 ゲスト：森山開次</p> <p>vol. 8 KAAT神奈川芸術劇場プロデュース「蜘蛛巣城」 開催日：令和5年2月10日(金) 出演：長塚圭史 ゲスト：赤堀雅秋</p> <p>vol. 9 KAAT神奈川芸術劇場プロデュース「掃除機」 開催日：令和5年3月16日(木) 出演：長塚圭史 ゲスト：本谷有希子</p>

取組	内容
神奈川県厚生福利振興会企画 県民教養講座「親子招待」	KAATキッズ・プログラム2022「さいごの1つ前」の観劇に、県内の小学生の親子合計34組68人を招待した。 実施日：令和4年8月20日(土)～21日(日)
メインシーズン「忘」の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年8月22日(月)：外壁をメインシーズン仕様に貼替え ・ 令和4年8月22日(月)：アトリウム内フラッグをメインシーズン仕様(「忘」)に吊替え ・ 令和4年9月2日(金)：メインシーズン開幕に合わせた「シーズンチラシ」を発行
第47回野毛大道芸での宣伝活動	第47回野毛大道芸にブースを出展し、広報誌(KAAT PAPER)や公演チラシを配布。またオリジナルグッズが当たる抽選会を行い、劇場及び公演のプロモーションを行った。 実施日：令和4年9月24日(土)～25日(日)
みなとみらい線沿線周遊 モバイルスタンプラリー	みなとみらい線の沿線の各施設をめぐるスタンプラリーイベントに参加し劇場のプロモーションを行い、705人の来館者があった。 実施日：令和4年12月14日(水)～令和5年1月14日(土)
「星の王子さま-サン=テグジュペリからの手紙-」 みなとみらい線一日乗車券の販売	令和5年1月上演の「星の王子さま」公演に合わせて、公演のPRと地域の企業(横浜高速鉄道)との連携として「星の王子さま」の宣伝ビジュアルを使用した「1日乗車券」を製作した。みなとみらい線各駅に公演ポスターの設置と各駅、芸術劇場チケットカウンター及び県民ホールインフォメーションにて、合計350枚を販売した。 実施日：令和4年12月15日(木)～令和5年1月29日(日)
芸術監督公開トークシリーズVol. 3 —創作の場としての公共劇場—	芸術監督公開トークシリーズと銘打ち、現役の公共劇場の芸術監督たちが、芸術監督制度の在り方や課題等について自由に語り合う一般公開のトークイベントの第3弾。 開催日：令和5年1月12日(木) 会場：ホール 登壇者：小川絵梨子(新国立劇場演劇芸術監督)、 近藤良平(彩の国さいたま芸術劇場芸術監督)、 長塚圭史(KAAT神奈川芸術劇場芸術監督) オブザーバー：白井晃(世田谷パブリックシアター芸術監督) ゲスト：桑原裕子(穂の国とよはし芸術劇場芸術文化アドバイザー) 進行役：成河 入場者数：196人

取組	内容
みなとみらい線で巡る 「星の王子さま-サン=テグジュペリからの手紙-」 タイアップ企画・チケット提示サービス	「星の王子さま-サン=テグジュペリからの手紙-」の観劇に合わせ、芸術劇場の近隣やみなとみらい線沿線の「星の王子さま」にちなんだ星や宇宙に関連した施設でのタイアップ企画や、チケット提示でお得なサービスを提供した。 実施日：令和5年1月21日(土)～29日(日) 協力施設：横浜マリントワー、三菱みなとみらい技術館、コニカミノルタプラネタリアYOKOHAMA
横浜春節祭2023 春節デジタルスタンプラリー	「横浜中華街 横浜春節祭2023 ランタンオブジェ展示」の関連企画として、中華街エリア2か所、横浜ベイエリア13カ所に展示されたランタンオブジェを巡りながらデジタルスタンプをためるスタンプラリーのポイントとして参加した。 実施日：令和5年1月22日(日)～2月5日(日)
2023年度KAAT神奈川芸術劇場 ラインアップ発表	芸術監督・長塚圭史が対面及びオンラインにて令和4年度の振り返りと令和5年度の年間プログラムの概要を発表。各プログラムの演出家・作家からはビデオメッセージにてコメントをいただいた。ラインアップ発表会見映像は、後日字幕付き、字幕なしの2バージョンでYouTubeにてアーカイブ公開した。 開催日：令和5年2月7日(火) 参加人数：報道各社 約75人(対面・オンライン)
KAAT神奈川芸術劇場プロデュース 「蜘蛛巣城」 マスコミ向けフォトコール&取材会	開催日：令和5年2月23日(木祝) 会場：ホール 登壇者：早乙女太一、倉科カナ、長塚圭史、赤堀雅秋 参加人数：報道各社 約40人

(受賞)

事業数、入場者数等の統計カウントには含めない

賞	内容
第30回読売演劇大賞 優秀作品賞受賞	作品名：KAAT神奈川芸術劇場プロデュース「ライカムで待ってく」(令和4年11月～12月上演)
第74回読売文学賞 戯曲・シナリオ賞 受賞	受賞者：山内ケンジ 作品名：KAAT×城山羊の会「温暖化の秋 -hot autumn-」(令和4年11月上演)



KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース

「夜の女たち」

令和4年9月9日(金)～9月19日(月祝)

撮影：細野晋司

(3) 音楽堂

- ・ 音楽堂が実施した芸術文化事業は14事業／40演目（52公演）・27企画（35回）であり、入場者数等は21,845人であった。
- ・ 開館65周年を機に、音楽堂のプレゼンスを再度高めていくという事業方針に沿い、コロナ禍で一時中断、変更を余儀なくされていた事業に再挑戦、又は軌道修正しながら実現していく1年であった。基本的に、上質性、先進性、国際性とオリジナリティにあふれたクラシック音楽を主としたレギュラーラインアップを、主催事業と共催事業を連動させて展開し、若い世代や地域に向けては、新しいジャンルの音楽や、他ジャンルの芸術との協働も含めた発信を行い、一流室内楽ホールとしてのブランドイメージを構築することに努めた。
- ・ フラグシップとなる「音楽堂室内オペラ・プロジェクト」では、令和元年度にコロナ禍で公演直前に中止となったファビオ・ビオンディ指揮エウローパ・ガランテによるヘンデル『シッラ』全3幕の日本初演を実施。演出の彌勒忠史ほか日本側クリエイティブスタッフと、再集結した世界一流のキャスト陣による国際協働を、令和元年度版から保存されたプラン、セット、衣裳を基に再構築した。本公演はNHK「BSプレミアムシアター」での放映・配信され、さらにドイツのUNITEL社と全世界における永年放映、配信、製品化権の権利譲渡に関する契約を締結し、音楽堂から全世界への発信の可能性をひらいた。関連企画として横浜能楽堂等と連携した事前ワークショップや、社会連携ポータル部門と連携した「室内オペラ制作・広報インターン」を実施した。
- ・ 世界的名演奏家の公演を招致するもう一つのフラグシップ「音楽堂ヘリテージ・コンサート」では令和2年度に中止されたチェリスト、スティーヴン・イッサーリスのプロジェクトをリサイタルに替えて実施したほか、木管楽器のトップスターが集まった「レ・ヴァン・フランセ」の公演を初実施した。令和2年度にコロナ禍で映像配信のみとなった、クロノス・クアルテットによるテリー・ライリー《サン・リングズ》日本初演はカルテットの来日不可のため中止となったが、代替公演として、日本に移住しているテリー・ライリーによる鍵盤楽器でのスペシャルライブを行った。また、共催事業として世界的ヴァイオリニスト、ヴィクトリア・ムローヴァのリサイタルを誘致した。NHK「クラシック音楽館」での放映も実現した。
- ・ 「ホールを開く／次世代を呼び込む」の2つのミッションに対応する事業「子どもと大人の音楽堂」では、神奈川県課題の一つである多文化共生をテーマに、中国語、英語、ポルトガル語などの言語サポーターや地元当事者のグループによるパフォーマンスなどの「〈子ども編〉せかいはともだち!」、音楽堂になじみのない層も含め若い感性で音楽堂全体を楽しむ「〈大人編〉音楽堂のピクニック」を開催。紅葉ヶ丘の公立文化施設5館による連携アクション「紅葉ヶ丘まいらん」では「音楽堂のピクニック」と連携するイベントを同日開催し、5館を巡るクイズラリーなどと併せて地域の魅力を発信した。
- ・ 従来表現・思考のスタイルにとらわれない新しい表現を紹介するシリーズ「新しい視点」では企画案の公募プロジェクト「紅葉坂プロジェクト」で令和3年度に審査・採択した企画案の本公演を実施するとともに、次回の審査・採択・ワークインプログレスを実施した。また、

ニューヨークを拠点に活躍するマリimba奏者小森邦彦の構成で、故一柳慧芸術総監督とアレハンドロ・ヴィニャオという、マリimbaに焦点を当てた作品数で世界的にもトップクラスに入る巨匠二人の作品を扱ったコンサートを開催。ヴィニャオをロンドンから招へいし、ライブエレクトロニクスと打楽器等の共演、本人による曲目解説などを行った。

- ・ アウトリーチは社会連携ポータル部門と協働し、教員の指導法のヒントになる「先生のためのアウトリーチ」を県内各地で実施し、社会連携ポータルサイトで紹介する動画の制作などを行った。

■ミッション「創造に挑む」

[2事業／3演目（4公演）・5企画（5回） 入場者数等2,188人]

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
音楽堂室内オペラ・プロジェクト			
令和4年 10月29日(土) ～30日(日)	音楽堂	第5弾 ファビオ・ピオンディ指揮 エウローパ・ガランテ ヘンデル『シッラ』全3幕 日本初演 《2公演》	1,671
9月11日(日)	横浜能楽堂 第二舞台	『シッラ』関連プログラム レクチャー「日本伝統芸能×オペラ “所作とgestualitàでひもとくバロック・オペラ”」 《1企画》	22
シリーズ「新しい視点」			
7月2日(土)	音楽堂	紅葉坂プロジェクト Vol. 1 関連企画 ①あの水は何処に落ち、何処から湧くか ②桜木町で『In C』を演奏しましょう！ 《2企画2回》	148
7月10日(日)	音楽堂	ダブルポートレイト・フォー・マリimba・アンド・ザ・フューチャー	280
令和5年 2月28日(火)	音楽堂	紅葉坂プロジェクト Vol. 2 ワークインプログレス ①錯綜する《独奏》～Double Triple Solo for Solo Double Bass～ ②Crossings ～ acoustic × fluid ～ 《2企画2回》	67

■ミッション「感動を分かち合う」

[6 事業 / 26 演目 (36 公演) 入場者数等 16,465 人]

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
音楽堂ヘリテージ・コンサート			
令和4年 9月17日(土)	音楽堂	スティーヴン・イッサーリス チェロリサイタル	838
令和5年 3月4日(土)	音楽堂	音楽堂のピクニック×ヘリテージ・コンサート 〈ディープ大人編〉 テリー・ライリー スペシャルライブ	557
3月11日(土)	音楽堂	レ・ヴァン・フランセ	900
音楽堂ヘリテージ・コンサート (共催公演)			
令和4年 11月22日(火)	音楽堂	ヴィクトリア・ムローヴァ ヴァイオリン・リサイタル	433
音楽堂アフタヌーンコンサート2022 (共催公演)			
4月14日(木)	音楽堂	上岡敏之 ピアノリサイタル《上岡敏之 plays Piano》	558
5月12日(木)	音楽堂	藤原真理 チェロ・リサイタル《チェロ・名曲の調べ》	621
6月22日(水)	音楽堂	ウェールズ弦楽四重奏団《実力派カルテットへの誘い》	551
7月15日(金)	音楽堂	辻彩奈&阪田知樹 デュオ・リサイタル《ロマン派の系譜》	645

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
その他の共催公演			
令和4年 5月1日(日)	音楽堂	第38回 かながわ音楽コンクール ユースピアノ部門	250
5月22日(日)		第38回 かながわ音楽コンクール ヴァイオリン部門	100
5月21日(土)	音楽堂	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 音楽堂シリーズ「モーツァルト+ (プラス)」第 23回	688
6月11日(土) ～12日(日) 25日(土) ～26日(日)	音楽堂	第65回 神奈川県合唱祭 《4公演》	1,800
6月19日(日)	音楽堂	ダンスカナガワフェスティバル2022 (神奈川県芸術舞踊祭NO.113)	700
7月9日(土)	音楽堂	神奈川フィルハーモニー管弦楽団音楽堂シリーズ 「モーツァルト+ (プラス)」第24回	518
8月20日(土) ～21日(日)	音楽堂	第65回神奈川県合唱コンクール 《2公演》	1,300
9月25日(日)	音楽堂	第31回神奈川オペラフェスティバル'22 《第1夜》 オペラ・ガラコンサート さまざまな愛の物語から…	500
11月12日(土)		第31回神奈川オペラフェスティバル'22 《第2夜》 オペラ「ルサルカ」	500
10月4日(火) ～6日(木)	音楽堂	第61回「音楽堂・おかあさんコーラス」 《3公演》	976

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
令和4年 11月3日(木祝) ～4日(金)	音楽堂	落合陽一 演出 ヒューマン・コード・アンサンブル Re-remembering the Past, Re-imagining the Future ～再編成される過去と再投影される未来～ 《2公演》	552
11月13日(日)	音楽堂	2022 かながわの太鼓	380
11月17日(木) ～20日(日)	音楽堂	第36回 ヨコハマコンペティション (神奈川県芸術舞踊祭No.114) 《4公演》	680
11月27日(日)	音楽堂	第56回神奈川県名流三曲祭	400
令和5年 1月7日(土)	音楽堂	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 音楽堂シリーズ「モーツァルト+ (プラス)」 第25回	753
1月9日(月祝)	音楽堂	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 第17回フレッシュ・コンサート For Future	492
1月11日(水)	音楽堂	ウィーン・サロン・オーケストラ/ニューイヤーコンサート2023	173
2月5日(日)	音楽堂	第45回 神奈川県合唱フェスティバル	600

中止した事業（演目・企画を含む）

令和4年 10月1日(土)	音楽堂	音楽堂ヘリテージ・コンサート クロノス・クアルテット テリー・ライリー 《サン・リングズ》 日本初演	
------------------	-----	---	--

■ミッション「つねに考える」

[1事業/2企画(2回) 入場者数等41人]

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
街なかトークカフェ			
令和4年 8月25日(木)	音楽堂	イッサーリスからたどる「ロシア音楽」 《1企画》	15
9月13日(火)	音楽堂	フォルテピアノのひみつ 《1企画》	26

■ミッション「未来につなぐ」

[5事業/11演目(12公演)・20企画(28回) 入場者数等3,151人]

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
7月9日(土)	音楽堂	神奈川県立音楽堂×神奈川フィルハーモニー管 弦楽団 子どものための公開リハーサル 《1企画》	145
令和5年 1月7日(土)	音楽堂	神奈川県立音楽堂×神奈川フィルハーモニー管 弦楽団 子どものための公開リハーサル 《1企画》	109
令和4年 8月6日(土)	音楽堂	子どもと大人の音楽堂 〈子ども編〉 せかいはともだち！ ①栗コーダーカルテット ②子どもにもわかる「能」の仕舞とおはなし ③中国獅子舞 《3演目4公演》 ホワイエ企画 ①日本・神奈川の獅子舞 ②中国獅子舞 ③ガムラン演奏 ④みんなでサンバ！ ⑤工作ワークショップ ⑥いろいろな国の絵本コーナー ⑦子どものための太鼓ワークショップ 《7企画15回》	1,230

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
令和5年 3月4日(土)	音楽堂	子どもと大人の音楽堂〈大人編〉 音楽堂のピクニック ①鈴木ヒラク・中山晃子・浅井裕介 ドローイングトリオ(映像技術:岸本智也) ②伊藤悠貴 ③滞空時間 ④梅若紀彰+滞空時間 ⑤内橋和久+山崎阿弥 ⑥山川冬樹 ⑦LUCA+千葉広樹 ≪7演目7公演≫	337
		ホワイエ企画 ①野木青依 ②キンミライガッキ現代支部 ③ぺのてあ ≪3企画3回≫	
	紅葉ヶ丘まいらん(紅葉ヶ丘5館連携事業) 横浜・紅葉ヶ丘まいらん 春祭り 音楽堂のピクニック ホワイエプログラム ≪1企画≫ ※時間を限定してホワイエプログラムを無料開放した。	30	
	横浜能楽堂 第二舞台	紅葉ヶ丘まいらん(紅葉ヶ丘5館連携事業) 松本和也『境界線のデバイス』 ≪1企画≫	172
令和4年 12月11日(日)	音楽堂	第55回クリスマス音楽会 ヘンデル「メサイア」全曲	869
9月6日(火) ~11月1日(火)	音楽堂	音楽堂室内オペラ・プロジェクト『シッラ』 関連企画 「室内オペラ制作・広報インターン」 ≪1企画≫	2
音楽堂アウトリーチ			
6月8日(水)	座間市立相模野小学校	先生のためのアウトリーチ 打楽器ワークショップ ≪1企画≫	30
6月21日(火)	茅ヶ崎市立浜須賀小学校	先生のためのアウトリーチ 打楽器ワークショップ ≪1企画≫	20

開催日	会場	公演名・企画名	入場者数等 (人)
令和4年 8月26日(金)	座間市立東原小 学校	先生のためのアウトリーチ 作曲ワークショップ 《1企画》	20
11月15日(火)	茅ヶ崎市立浜須 賀小学校	先生のためのアウトリーチ 打楽器ワークショップ 《1企画》	155
12月21日(水)	厚木市立厚木第 二小学校	先生のためのアウトリーチ 打楽器ワークショップ 《1企画》	32



音楽堂室内オペラ・プロジェクト第5弾
 ファビオ・ビオンディ指揮 エウローパ・ガラン
 テ ヘンデル『シッラ』全3幕 日本初演
 令和4年10月29日(土)～30日(日)
 撮影：ヒダキトモコ

2. 施設運営・利用者サービス 公1 収1 収2

(1) 県民ホール

ア 芸術文化に関する施設維持管理運営事業 公1

- ・ 令和4年度の利用率は、大ホール81.1%、小ホール84.6%、大会議室73.4%、ギャラリー81.3%であった。
- ・ 利用率はほぼ平年並みに近づいた。新型コロナウイルス感染症に関わる貸出制限は行わなかったが、感染拡大等を受けてその都度利用者の判断により利用の中止は発生したため、完全な回復までは至らなかった。
- ・ 入場者数は、461,853人で、年度当初見込み384,828人より大幅に増加しており、コロナ禍前の水準にあと一步と言える。利用料収入も233,229千円で、年度当初見込み231,580千円を上回り、ほぼ回復と言える。今後も、利用率、利用料向上に努めていく。
- ・ 前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、劇場ガイドラインの更新を随時行ったほか、館内の消毒、来館者の検温・手指消毒への協力、スタッフのマスク着用の徹底を継続した。また、大小ホール客席・備品、会議室等に抗ウイルス・抗菌コーティングを施した。感染者数の減少に伴い、感染対策と経済活動の両立を念頭に、単なる制限ではなく、利用者の要望を実現するために様々な手法で対応した。
- ・ 前年度に増して老朽化による設備の障害発生頻度が高まっている。今後施設を安全かつ安定して運営していくために、県民ホールの今後のあり方の検討を踏まえつつ、利用を継続するために必要な修繕を行っていく。
- ・ 運営面においては、利用者ニーズに応え、多様化する催し物の特性に合わせて利用時間や南口玄関の開扉時間を柔軟に運用するなど利用者サービスの向上に引き続き努めた。
- ・ 会場案内においては、子どもから高齢者、障がいのある方々など様々な来場者にきめ細やかな対応を行い、高齢者や足の不自由な方に対しての業務用エレベータによる案内や大ホール主共催公演での3階席へのエレベータの直通運転を継続して行った。

イ 県民ホールの施設を活用する事業 収2

- ・ 公益目的の利用が見込まれない場合は、大・小ホール、会議室の機能を活かした各種大会、講演会、会議等の利用を促し、その収益を公益目的事業の財源に充当した。

ウ 駐車場の運営等 収1

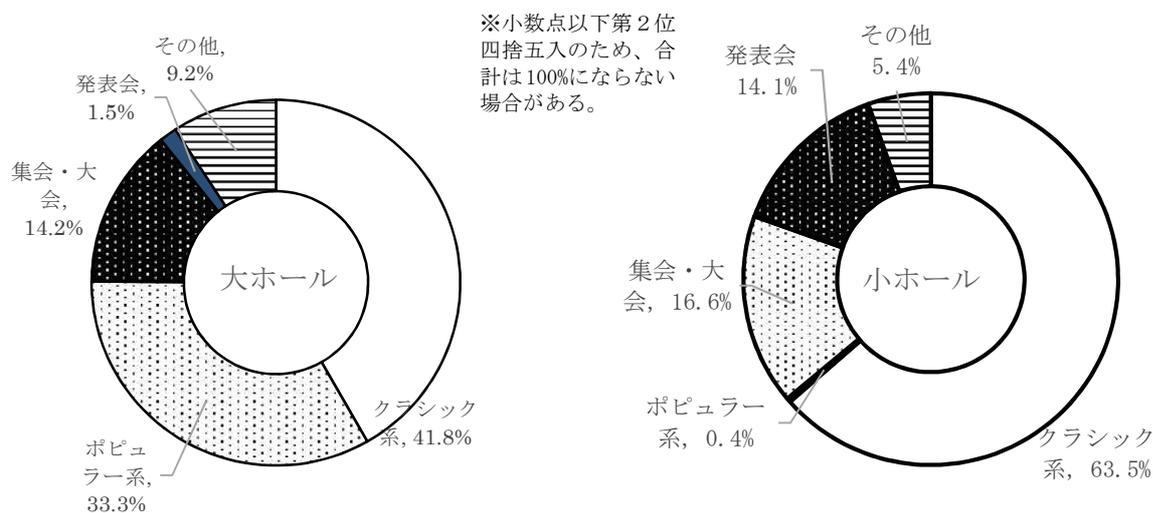
- ・ 自動車来館者のための駐車場の管理運營業務を行った。障がい者対応として、引き続き来館の際の事前予約を実施し、サービスの向上を図った。

◆ 主要施設別利用状況

※その他施設...小会議室、リハーサル室等

		大ホール	小ホール	大会議室	ギャラリー	その他施設
年間日数		365日	365日	365日		
休館日数		6日	6日	7日		
保守点検日数		37日	34日	20日		
利用可能日数 A		322日	325日	338日	延べ室数 1,720室	
利用日数	主催事業	28日	70日	26日	延べ室数 440室	
	共催事業	27日	4日	2日	延べ室数 190室	
	一般利用	206日	201日	220日	延べ室数 769室	
	計 B	261日	275日	248日	1399室	
空き日 A-B		61日	50日	90日	321室	
利用率 B/A		81.1%	84.6%	73.4%	81.3%	
入場者数		359,391人	37,228人	15,062人	42,893人	7,279人
合計入場者数		461,853人				
利用料金収入		233,229,620円				

◆ ジャンル別利用状況



◆令和4年度に行った財団執行による主な施設設備修繕・改修等

- 大ホールピンスポットライト修理工事

概要：ピンスポットライト整流器が故障したため取り替え

契約金額：1,320,000 円

(2) 芸術劇場

ア 芸術文化に関する施設維持管理運営事業 公1

- ・ 新型コロナウイルスの感染が国内で初めて確認されてから3年目を迎えた令和4年度も、神奈川県に対処方針に基づいて引き続き感染拡大防止への徹底した対応を実施し、安全・安心にお客様が観劇できる環境づくりに尽力して劇場運営を行った。令和4年度のホール利用率は98.1%となり、利用料収入ともにコロナ禍以前と変わらない高水準を保ち、劇場の活発さを取り戻す1年となった。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための劇場ガイドラインは、感染状況に応じて弾力的に改定しつつ、施設利用者・来館者に対しても感染拡大防止を図った。劇場内で整備した感染対策マニュアルやフローチャートなども日々変わる感染状況に合わせて、より継続的に創造活動と両立できるよう、必要な対策に的を絞って柔軟に対応し、コロナ禍での上演機会の確保に最大限に努めた。
- ・ 令和4年度は再び劇団四季の特定長期貸館（ミュージカル「ノートルダムの鐘」）を迎え、コロナ禍にもかかわらず、連日の満員御礼で7万人を超える集客となり、県民への鑑賞機会の提供とにぎわいをもたらした。
- ・ 施設の維持管理においては、主要な委託業務を近接する県民ホールと一体的に運用することで効率化に努めるとともに、利用状況に対応した設備点検計画を作成し、効率的な業務実施体制を整備した。
- ・ 芸術劇場で初となる試みとして、観客を入れての避難訓練「避難体験 in KAAT《寄席》」を実施した。500人を超える観客が実際に避難階段を使ってホールから避難するという体験を通して、観劇中に災害が起きた際のシミュレーションを行うとともに、机上では気が付かなかった課題も見えた。職員や警備、案内係スタッフ等が一丸となって、劇場の防災・危機管理への意識を高める非常に有意義な取組となった。
- ・ 合同施設の管理組合構成員であるNHK横浜放送局や県とは定期的に協議の場を設け、アトリウムの利用調整を図ったほか、感染症対策に関して積極的に情報交換をし、合同施設一体となった対応を行った。

イ 芸術劇場の施設を活用する事業 収2

- ・ 令和4年度は、学術会議や講演会などの公益目的以外の一般利用はなかった。

ウ 駐車場の運営等 収1

- ・ 地下駐車場の管理運営を行った。駐車場構内や自動二輪駐輪場の写真をホームページに掲載し、屋内駐車場であることの安心感等をアピールし、周辺の屋外コインパーキングと

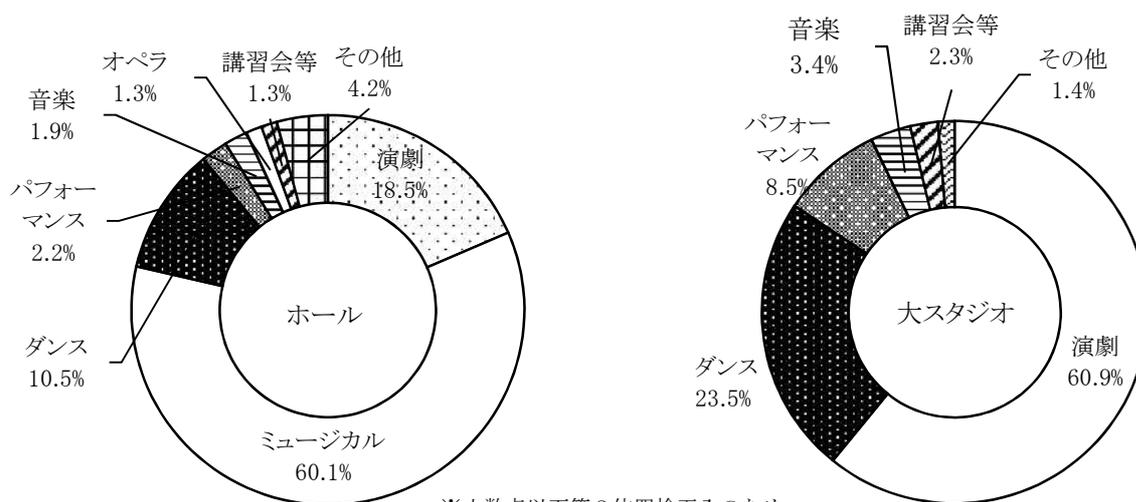
の差別化を図るとともに、当日上限料金の適用などを継続し利用向上に努めた。

◆主要施設別利用状況

※その他施設…中スタジオ、小スタジオ、アトリエ等

		ホール	大スタジオ	その他施設
年間日数		365日	365日	
休館日数		7日	5日	
保守点検日数		41日	41日	
利用可能日数 A		317日	319日	
利用日数	主催事業	90日	139日	
	共催事業	4日	7日	
	提携事業	17日	115日	
	一般利用	200日	33日	
	計 B	311日	294日	
空き日 A - B		6日	25日	
利用率 B / A		98.1%	92.2%	
入場者数		167,229人	25,955人	21,928人
合計入場者数		215,112人		
利用料金収入		190,636,513円		

◆ジャンル別利用状況



※小数点以下第2位四捨五入のため、合計は100%にならない場合がある。

◆令和4年度に行った財団執行による主な施設設備修繕・改修等

- ・ 劇場内各所の照明のLED化工事

概要：楽屋通路・ビュッフェ・クローク等の照明器具をLEDに交換し、保守の省力化と電力費の軽減を図った。

契約金額：1,606,000円

- ・ 6階電気室系統空調機修繕工事

概要：6階のホール電気室用の空調機の不具合を修理し、健全な運用を確保した。

契約金額：407,000円

(その他の取組)

事業数、入場者数等の統計カウントには含めない

取組	内容
避難体験 in KAAT 《寄席》	<p>落語会の公演中に楽屋にて火災が発生した想定のもと、お客様をはじめ、出演者、劇場スタッフの全員が参加する避難訓練を実施した。</p> <p>開催日：令和5年1月15日(日) 会場：ホール 出演：立川生志 立川志の八 ほか 参加者：517人</p>

(3) 音楽堂

ア 芸術文化に関する施設維持管理運営事業 公1

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響が令和2年度～3年度に比べ減少し、施設利用率の回復が見られた。

[利用率：令和2年度31.1%⇒3年度63.4%⇒4年度83.1%]

- ・ 令和5年2月にホールを3週間休館し、客席扉の更新工事が行われた。またこの休館に合わせて外構の修繕や、前川建築設計事務所による「舞台関係(舞台床、張出舞台、オーケストラピット)改修調査」が行われた(すべて神奈川県が発注によるもの)。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策として公開していた音楽堂の劇場ガイドラインを、政府や神奈川県からの要請等に合わせて4回改定した。最新情報に照らし合わせ、その時点での最適な対応が行われるようにし、舞台上の人数制限の緩和、ソーシャルディスタンスの見直し等を適宜行い、施設利用者や来場者の利便性向上を図った。
- ・ 「前川建築見学ツアーin音楽堂」は、ボランティアグループbridgeと協力して引き続き実施した。毎回募集開始後すぐに定員に達し、好評であった。また、トライアルとして目の不自由な方向けの建築ツアーの試行を重ね、今後更に門戸を広げる活動ができるような取組の検討を行った。
- ・ 紅葉ヶ丘公立文化施設5館の連携活動、通称「紅葉ヶ丘まいらん」では、令和5年3月4日(土)に「春祭り」と称した合同イベントを実施。音楽堂主催事業と同日開催とし、紅葉ヶ丘一体の文化環境の豊かさを地域の方々に知っていただけるよう取り組んだ。

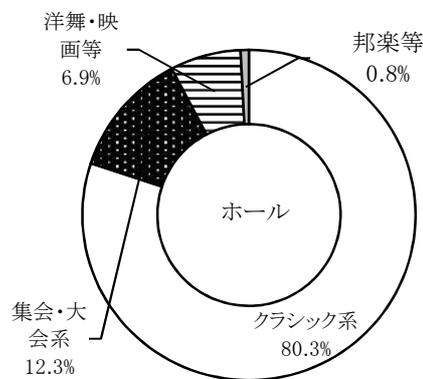
イ 音楽堂の施設を活用する事業 収2

- ・ 公益目的の利用(芸術文化に係る公演等)が見込まれない場合は、ホールを講演会あるいは研修会などのための利用に貸し出し、その収益を公益目的事業の財源に充当した。

◆ 施設利用状況

		ホール
年間日数		365日
休館日数		53日
貸出不能日		34日
利用可能日数 A		278日
利用日数	主催事業	43日
	共催事業	35日
	一般利用	153日
	計 B	231日
空き日 A - B		47日
利用率 B / A		83.1%
入場者数		80,941人
利用料金収入		28,943,613円

◆ ジャンル別利用状況



※小数点以下第2位四捨五入のため、合計は100%にならない場合がある。

◆ 令和4年度に行った財団執行による主な施設設備修繕・改修等

- ・ 抗菌シールド加工
 概要：客席内及びホワイエに、抗菌シールド加工を施工。
 契約金額：497,750円
- ・ 防犯カメラ・モニター増設工事
 概要：バックヤードに防犯カメラを増設。スタッフ控室へモニターを設置。
 契約金額：2,816,000円

(その他の取組)

事業数、入場者数等の統計カウントには含めない

取組	内容
<p>紅葉ヶ丘まいらん（紅葉ヶ丘5館連携事業）</p> <p>（連携団体） 神奈川県立音楽堂、神奈川県立図書館、神奈川県立青少年センター、横浜能楽堂、横浜市民ギャラリー</p>	<p>① 5館合同イベント 令和5年3月4日(土)に合同イベントを開催。連携団体内で、様々なイベントが展開された。音楽堂では、ホワイエで建築に係るサウンドインスタレーションを開催した。</p> <p>② 5館合同でチラシ等を作成 スタンプラリーができるイベント告知チラシを作成し、各施設が周遊しやすいように工夫した。</p>

3. 本部事業、その他事業 公1 収2 法人

(1) 社会連携ポータル部門 公1

ア 社会連携ポータル事業

財団のミッション「感動を分かち合う」、「未来につなぐ」の達成のため、専門人材育成プログラム、学校教育へのアプローチ、あらゆる人々が芸術文化に親しめることを目指すインクルーシブアプローチ、地域との連携を強化する機能の4つのアプローチで、社会と芸術をつなぐ窓口＝ポータルとなるべく各館事業と協働し取組を進めた。2年目となった本年は、初年度の試みや知見を事業に反映し、特に、インクルーシブアプローチについては新しい方法での鑑賞サポート、また、各団体との協力体制を作り、鑑賞機会が少ない子どもたちの招待を進めることができた。芸術文化や文化施設の社会での役割が問われている今、取組を実際に進めながら、抽出した課題の解決に向けてさまざまな団体との連携を強化し、当部門としてできることを引き続き模索していく。

■社会連携ポータルの取組

※県民ホール、芸術劇場、音楽堂の3館共通の取組であり、各施設の芸術文化事業と重複した項目は、再掲としている。

①専門人材育成プログラム

舞台芸術・劇場運営分野の専門人材育成

開催日	取組名	詳細
令和4年 10月5日(水)	KAAT／舞台技術講座2022 「制作者のための舞台技術講座」	現場に潜む危険、また舞台技術者が安全のために何に注意して作業しているのか、制作者の立場で理解しておかなければいけないことを、体験を通じて学ぶ。(受講者：22人)
令和5年 2月22日(水)	県民ホール／シリーズ「これからのインクルーシブ社会と公立文化施設の取り組み」第16回「認知症を知る」講座	神奈川県高齢福祉課の協力を得て、認知症の基礎知識と対応を学ぶ講座を開催した。(受講者：40人)
3月15日(水)	KAAT／舞台技術講座特別編「劇場がサステナビリティ(持続可能性)を考える～環境に優しい舞台芸術」	イギリスの先進事例である「シアター・グリーン・ブック」とその実践について講師へのインタビュー(事前収録)を通じて学び、それを基に「舞台芸術がサステナビリティに取り組むということ」と題し、ディスカッションを行った。(受講者：64人)
3月20日(月)	県民ホール／シリーズ「これからのインクルーシブ社会と公立文化施設の取り組み」第17回 白杖体験～見えない世界を歩く～	視覚以外の感覚器官の役割を体感し、視覚に障害のある方への案内に役立てることを目的として行った。(受講者：10人)

インターン・研修生の受け入れ

開催日	取組名	詳細
令和4年 7月18日(月祝) ～24日(日)	KAAT／劇場運営インターン	KAATキッズ・プログラム『ククノチ テクテク マナツノ ボウケン』で実施。 (参加者：5人)
9月6日(火) ～11月1日(火)	音楽堂／室内オペラ制作・ 広報インターン	ヘンデル『シッラ』で実施 (参加者：2人)
12月19日(月) ～ 令和5年 1月10日(火)	県民ホール／公共ホールで の文化事業の実習インター ン	「ファンタスティック・ガラコンサート」で実 施 (参加者：6人)

教育機関との連携による人材育成

開催日	取組名	詳細
令和4年 8月～12月	KAAT大学連携	①8月1日(月)KAAT×北海道教育大学・公立小 松大学・静岡文化芸術大学「私たちの地域社 会における共生をめざして」 (受講者：185人) ②11月16日(水)名古屋芸術大学芸術学部芸術学 科舞台芸術領域講義受け入れ (受講者：8人) ③12月17日(土)東京大学文学部楯岡求美教授ゼ ミ講義受け入れ (受講者：16人) ④12月28日(水)東京芸術大学講義受け入れ (受講者：9人)
11月13日(日) ～ 令和5年 1月9日(月祝)	昭和音楽大学大学院寄付講 座	「音楽マネジメント特殊講座VI」4日間15コマ 実施 (受講者：23人)
通年	県民ホール大学連携	「東京音楽大学Act Project」学生が制作業務に チームで取り組み、公演を実施(3月5日(日)) (受講者：30人)

②学校教育へのアプローチ

教育現場へのアプローチ

開催日	取組名	詳細
令和4年 4月 ～ 令和5年 3月	音楽堂芸術家派遣事業 先生のためのアウトリーチ	<ul style="list-style-type: none"> ●打楽器ワークショップ 講師：打楽器奏者 若鍋久美子、富田真以子、上原なな江 ① 6月8日(水)座間市教育研究会音楽部 会場：座間市立相模野小学校 (参加者：30人) ② 6月21日(火)茅ヶ崎寒川地区小学校教育研究会音楽部 会場：茅ヶ崎市立浜須賀小学校 (参加者：20人) ③ 11月15日(火)茅ヶ崎寒川地区小学校音楽教科研究会 1部：6年生アウトリーチ視察、2部：ディスカッション 会場：茅ヶ崎市立浜須賀小学校 (参加者：児童130人、教員25人) ④ 12月21日(水)厚木愛甲地区小学校教育研究会 会場：厚木市立厚木第二小学校 (参加者：32人) ●作曲ワークショップ 講師：作曲・ピアノ 小鹿紡 ⑤ 8月26日(金)座間市立東原小学校教員 会場：座間市立東原小学校 (参加者：20人) ●映像制作 4月 先生のためのアウトリーチ「お箏の指導法」映像を制作 3月 先生のためのアウトリーチの紹介映像「体験型①～音楽のトビラ編～」、「モデル授業+ディスカッション型」映像を制作
令和4年 ① 7月5日(火) ② 11月8日(火)	高校生職場体験	<ul style="list-style-type: none"> ① 横浜市立みなと総合高等学校2年生の職場体験の受入れ 会場：県民ホール (参加者：10人) ② 横浜市立みなと総合高等学校1年生の職業人インタビューの受入れ 会場：音楽堂 (参加者：10人)
① 7月26日(火) ～29日(金) ② 9月27日(火)	神奈川県立神奈川総合高校 舞台芸術科研修受け入れ	<ul style="list-style-type: none"> ① 2年生夏季集中講座「応用舞台技術」を芸術劇場舞台技術課が実施 (参加者：延べ105人) ② 1年生「校外学習」受入れ、芸術劇場施設見学、レクチャー (参加者：32人)

開催日	取組名	詳細
令和4年 12月 ～ 令和5年 2月	アウトリーチ『創造するカラダ』 ～美女と野獣と人魚姫～	<p>●身体で表現するワークショップ 講師：柿崎麻莉子、飯森沙百合、モテギミュ、富岡晃一郎</p> <p>①12月7日(水)小田原市立下曾我小学校 (参加者：30人)</p> <p>②12月8日(木)厚木市立上荻野小学校 (参加者：29人、31人)</p> <p>③12月13日(火)相模原市立橋本小学校 (参加者：38人、39人)</p> <p>④12月14日(水)相模原市立橋本小学校 (参加者：40人)</p> <p>⑤12月15日(木)厚木市立相川小学校 (参加者：39人、36人)</p> <p>⑥12月16日(金)相模原市立橋本小学校 (参加者：38人)</p> <p>⑦1月16日(月)小田原市立三の丸小学校 (参加者：36人、39人)</p> <p>⑧1月17日(火)小田原市立三の丸小学校 (参加者：40人)</p> <p>⑨1月31日(火)茅ヶ崎市立西浜小学校 (参加者：35人)</p> <p>⑩2月1日(水)茅ヶ崎市立西浜小学校 (参加者：36人、35人)</p> <p>※②、③、⑤、⑦、⑩は2回実施しており、それぞれの参加者数を記載 *地域創造「公共ホール創造ネットワーク事業」モデル事業として実施 共催：一般財団法人地域創造 共同主催： ①⑦⑧株式会社FM小田原 ②⑤公益財団法人厚木市文化振興財団 ③④⑥相模原市緑区役所地域振興課 ⑨⑩公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団</p>

③あらゆる人々が芸術文化に親しめることを目指すインクルーシブアプローチ

あらゆる人々が芸術文化に親しみ、楽しむことができるための取組

開催日	取組名	詳細
令和4年 5月	情報保障／点字版音楽堂パンフレット作成	墨字と点字を重ねて印刷した音楽堂の施設案内パンフレットの作成
7月1日(金)	内部研修／「やさしい日本語」講座&ワークショップ	「やさしい日本語」研修 講師：東京都生活文化スポーツ局都民生活部地域活動推進課職員 会場：県民ホール (参加者：20人)
8月6日(土)	鑑賞サポート／音楽堂 子どもと大人の音楽堂〈子ども編〉せかいはともだち!	多言語チラシ・プログラム(「やさしい日本語」・英語・中国語・ポルトガル語)、多言語場内アナウンス・通訳の配置(英語・中国語・ポルトガル語)、点字プログラム、読み聞かせ(英語・中国語)

開催日	取組名	詳細
令和4年 8月20日(土)	鑑賞サポート／県民ホール オープンシアター2022	「やさしい日本語」チラシ・プログラム、多言語チラシ(英語・中国語)、通訳の配置(英語・中国語・韓国語) 「やさしい日本語」場内アナウンス、視覚障がい対応バレー公演音声ガイド、日本大通り駅からの送迎、パンフレットのテキストデータの事前送付、大ホール：ヒアリンググループ、舞台投影による字幕提供 (音声ガイド申込者：15人、ヒアリンググループ※申込者：20人)
8月30日(火)	内部研修／視覚障がい者のための対応研修	視覚障がいについての講義、同行援護研修 講師：神奈川県視覚障害者情報センター所長 会場：音楽堂 (参加者：31人)
9月6日(火) ～10月6日(木)	鑑賞サポート／KAAT×北海道教育大学・公立小松大学・静岡文化芸術大学「私たちの地域社会における共生をめざして」アーカイブ配信	公開映像に字幕挿入
9月9日(金) ～10日(土)	鑑賞サポート／KAAT ミュージカル『夜の女たち』	メガネ型字幕機による字幕提供(9日、10日)・事前レクチャー(9日) (参加者：7人うちレクチャー参加者：3人)
11月26日(土) ～27日(日)	鑑賞サポート／県民ホール みんなでたのしむオペラ「ヘンゼルとグレーテル」	タブレット型字幕機による字幕提供(「やさしい日本語」・英語・中国語) (利用者：2人)
12月2日(金) ～4日(日)	鑑賞サポート／KAAT『ライカムで待っとく』	舞台投影による字幕提供(英語)
12月17日(土) ～18日(日)	インクルーシブアプローチ／KAATフレンドシッププログラム「スクランブル・ダンスプロジェクト ver. LAND FES DIVERSITY」	障がいのあるなしにかかわらずともに踊るダンスプロジェクト公演
12月24日(土)	鑑賞サポート／KAATフレンドシッププログラム 木ノ下歌舞伎「超・初心者古典芸能講座」聴覚サポートver.	ヒアリンググループ、UDトークを活用した要約筆記、手話通訳
令和5年 1月6日(金)	鑑賞サポート／音楽堂 前川建築ツアーin 音楽堂 きいて、さわって、感じる。音楽堂の建築と音ツアー	視覚に障がいのある方向けにトリアル開催した。点字パンフレットや触る地図、舞台の立体模型を用意し、実際に触ってもらいながら解説を行った。神奈川フィルハーモニーのリハーサルを解説つきで体験してもらった。 協力：ボランティアグループbridge (参加者：当事者4人、付添4人)

※ヒアリンググループ(磁気ループ)は聞こえを支援する設備です。Tコイルを内蔵した補聴器・人工内耳をお使いの方が、周りの環境音・雑音に煩わされずに目的の音・声を聞きとることができます。

開催日	取組名	詳細
令和5年 1月12日(木)	鑑賞サポート/KAAT芸術監督 公開トークシリーズ Vol. 3	舞台上に手話通訳を配置 (申込者: 2人)
1月21日(土) ~29日(日)	鑑賞サポート/KAAT『星の王子さま-サン=テグジュペリからの手紙-』	ヒアリンググループ、多言語(「やさしい日本語」・英語・中国語)の簡易パンフレット (ヒアリンググループ利用者: 8人)
1月21日(土) ~29日(日)	鑑賞サポート/KAATフレンドシッププログラム「星の王子さまと旅することばの世界」	点字パンフレット、多言語(フランス語・スペイン語・ベトナム語・アラビア語・サハ語)
2月4日(土)	鑑賞サポート/県民ホールスターダンサーズ・バレエ団リラックスパフォーマンス「シンデレラ」(全2幕)(共催)	劇場のルールを緩和(入退場自由・客席照明が普段より明るく等)した上演、ヒアリンググループ (ヒアリンググループ利用者: 2人)
2月5日(日)	インクルーシブアプローチ/KAAT『視覚言語がつくる演劇のことば』	視覚言語に軸をおいた演劇体験をろう者と聴者がともに作るプロジェクトの3年目公演
3月7日(火) ~8日(水)	鑑賞サポート/KAAT『掃除機』	タブレット型字幕機による字幕提供、事前レクチャー (利用者: 7人うちレクチャー参加者: 4人)
3月13日(月)	鑑賞サポート/KAATフレンドシッププログラム 手話通訳付きみんなのKAATバックステージツアー	手話通訳、紹介映像に字幕を挿入 (参加者: 2人)
3月17日(金)	鑑賞サポート/鑑賞サポート付県民ホール小ホールのパイプオルガン無料コンサート	プログラムの事前送付、事前レクチャーを行うとともに、小ホール及びパイプオルガンの模型を触る体験、音声ガイドの提供、公演後のオルガンの演奏体験を実施した。 (参加者: 当事者10人、同行者10人)
3月29日(水)	鑑賞サポート/KAAT2023年度ラインアップ発表アーカイブ配信	公開映像に字幕を挿入
令和4年 8月 ~ 令和5年 3月	鑑賞サポート/音楽堂 主催公演 点字・拡大文字・白黒反転版曲目リスト ①8月6日(土)子どもと大人の音楽堂(子ども編) ②9月17日(土)スティーヴン・イッサーリス チェロ・リサイタル ③10月29日(土)、30日(日)ヘンデル『シッラ』全3幕 ④12月11日(日)ヘンデル「メサイア」全曲 ⑤3月4日(土)子どもと大人の音楽堂(大人編) ⑥3月11日(土)レ・ヴァン・フランセ	
令和4年 8月 ~ 令和5年 3月	鑑賞機会の少ない子どもたち招待/なか国際交流ラウンジ・認定NPO法人神奈川子ども未来ファンド・横浜市社会福祉協議会を窓口、子どもと引率者を招待 ①8月20日(土)KAATキッズプログラム「さいごの1つ前」 ②12月24日(土)県民ホール オルガン クリスマス コンサート ③12月29日(木)県民ホール ファンタスティック・ガラコンサート2022 ④1月28日(土)KAAT『星の王子さま サン=テグジュペリからの手紙』 ⑤3月11日(土)KAAT『掃除機』 ※②~⑤リコー社会貢献クラブ・FreeWillによる寄付 (招待者: 大人47人、子ども48人)	

④地域との連携（県域ネットワーク）

神奈川県全体の広域的なネットワーク化をすすめ、芸術文化の情報交換のハブとして機能する取組

開催日	取組名	詳細
令和4年 5月、10月	県内文化施設への企画提供	KAATフレンドシッププログラム朗読「風の琴」企画提供（鎌倉芸術館オープンデー及びロビー展示、茅ヶ崎市民文化会館茅ヶ崎みんなのアートフェス2022）
11月 ～ 令和5年 3月	県内巡回展・巡回公演	県内文化施設巡回公演の実施（神奈川県美術展／鎌倉芸術館・県民ホール みんなでたのしむオペラ「ヘンゼルとグレーテル」／寒川町民センター、もみじホール城山、鎌倉芸術館）

⑤その他ミッションを達成するための取組

取組の詳細

独立行政法人日本芸術文化振興会と全国各地のアーツカウンシル機能を有する組織地域アーツカウンシルの連携・交流ネットワーク「アーツカウンシルネットワーク」幹事
神奈川県バリアフリー街づくり推進県民会議主催「バリアフリーフェスタかながわ2022」出展
社会連携ポータル研究事業文化と社会研究会 「リラクスパフォーマンスとは」を何も無いところから考える

イ 共生共創事業（県からの受託事業）

- ・ 神奈川県の「ともに生きる社会かながわ」の実現に寄与するため、文化芸術の分野においても、「ともに生きる ともに創る」を目標に、年齢や障がいなどにかかわらず、子どもから大人まですべての人が、舞台芸術に参加し楽しめる、県の事業「共生共創事業」を令和4年度も継続して受託した。県民参加型の企画やワークショップの実施に重点を置き、多面的に展開した。ここ数年間は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、対面での活動や有観客での発表公演をほぼ実施できていなかったが、令和4年度は有観客での公演や対面でのワークショップを行うことができた。劇場だからこそ可能な表現と、映像作品だからこそ可能な表現、双方の特性と良さを生かし、「ともに生きる ともに創る」の実現に寄与することができた。
- ・ 共生社会の推進に資する県域の文化資源等の調査を実施し、調査報告を作成した。
- ・ 地域における文化施策推進体制の構築促進を目的とした文化庁補助金（文化芸術創造拠点形成事業）に採択されたことから、県の補助金交付団体の実施する文化事業の現地確認を行うなど、補助金交付に関する運営事務の補助・助言等を行った。

■共生共創事業

開催日	会場	公演・企画名	参加者数 (人)	再生回数 (回)
(1) 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会 (ねんりんピックかながわ2022) 総合開会式への協力(チャレンジ・オブ・ザ・シルバー、横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」)				
令和4年 11月12日(土)	横浜 アリーナ	・オープニングアクト ・メインアトラクション 『～昭和・平成・令和そして未 来へ～ 青春第二章』	82	—
(2) シニア劇団の運営				
かながわシニア創作創造プロジェクト 横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」				
6月25日(土)	横須賀市立 青少年会館	説明会	13	—
7月9日(土) ～10日(日)	横須賀市立 青少年会館	横須賀シニア劇団「よっし ゃ!!」 第4回公演 『いっしょに行こう…ネ!～三 部作～』	293	—
令和5年 2月18日(土) 19日(日)	ヨコスカ・ベ イサイド・ ポケット	横須賀シニア劇団「よっし ゃ!!」 第5回公演 『こんな12人観たことない!』	478	—
かながわシニア創作創造プロジェクト 綾瀬シニア劇団Hale				
(配信中) 令和4年 4月15日(金)～	オンライン	綾瀬シニア劇団Hale コンテンポラリーミュージカル 『マスクの国のツンデレラ』	—	753 ※動画制作は 令和3年度
(配信中) 4月15日(金)～	オンライン	綾瀬シニア劇団Hale コンテンポラリーミュージカル 『マスクの国のツンデレラ』 the Document	—	502 ※動画制作は 令和3年度
9月18日(日) ～19日(月祝)	かながわ アートホール	綾瀬シニア劇団Hale いろ～～～んな年代の人でエン ゲキをやってみよう! <演劇ワークショップ発表会>	66	—
11月12日(土)	綾瀬市 オーエンス文 化会館	綾瀬シニア劇団Hale 第3回公演 『Hale版しあわせの王子』	157	—

開催日	会場	公演・企画名	参加者数 (人)	再生回数 (回)
かながわシニア創作創造プロジェクト 小田原シニア劇団チリアクオールディーズ				
令和4年 7月2日(土)	小田原市 観光交流センター	説明会	17	—
令和5年 1月28日(土)	小田原 三の丸ホール	小田原シニア劇団チリアクオールディーズ 『つくづく、も ~あらしの日 ~/~おまつりの日~』	158	—
(3) シニアダンス企画「チャレンジ・オブ・ザ・シルバー」の運営				
かながわシニア創作創造プロジェクト 「チャレンジ・オブ・ザ・シルバー」				
(配信中) 令和4年 4月21日(木)~	オンライン	Challenge of the Silver 2021 Showcase “TERMINAL”	—	1,193
6月10日(金)	オンライン	チャレンジ・オブ・ザ・シルバー オンラインダンスレッスン	16	76
11月24日(木)	神奈川県立青少年センター	チャレンジ・オブ・ザ・シルバー シニアのためのダンスワークショップ	87	—
12月19日(月)	神奈川県立青少年センター	チャレンジ・オブ・ザ・シルバー シニアのためのダンスワークショップ	92	—
令和5年 3月16日(木) ~17日(金)	横浜 赤レンガ倉庫 1号館	シニアのための体験型ダンスイベント チャレンジ・オブ・ザ・シルバー 『あしたのからだ~日常の身体から表現する身体へ~』	174	—
(4) 障がい者や高齢者等参加の舞台公演を含む良質な内容の舞台公演やシンポジウムの企画・実施				
やまゆり園×劇団かかし座『影絵であそぶ』				
令和4年 9月12日(月)	津久井 やまゆり園	やまゆり園×劇団かかし座 ワークショップ 1回目	51	—

開催日	会場	公演・企画名	参加者数 (人)	再生回数 (回)
令和4年 10月12日(水)	芹が谷 やまゆり園	やまゆり園×劇団かかし座 ワークショップ 1回目	43	—
11月18日(金)	芹が谷 やまゆり園	やまゆり園×劇団かかし座 ワークショップ 2回目	22	—
12月7日(水)	津久井 やまゆり園	やまゆり園×劇団かかし座 ワークショップ 2回目	24	—
令和5年 1月16日(月)	津久井 やまゆり園	やまゆり園×劇団かかし座 ワークショップ 3回目	30	—
1月24日(火)	芹が谷 やまゆり園	やまゆり園×劇団かかし座 ワークショップ 3回目	19	—
1月30日(月)	芹が谷 やまゆり園	やまゆり園×劇団かかし座 ワークショップ 最終回	48	—
2月6日(月)	津久井 やまゆり園	やまゆり園×劇団かかし座 ワークショップ 最終回	25	—
(配信中) 3月13日(月)～	オンライン	やまゆり園×劇団かかし座 『影絵であそぶ』	—	314
ほわほわ×山本卓卓『ぷ・ぱ・ぼの時間』				
令和4年 10月7日(金)	地域活動支援 センターほわ ほわ	ほわほわ×山本卓卓 ワークショップ 金曜日1回目	13	—
10月17日(月)	地域活動支援 センターほわ ほわ	ほわほわ×山本卓卓 ワークショップ 月曜日1回目	15	—

開催日	会場	公演・企画名	参加者数 (人)	再生回数 (回)
令和4年 11月18日(金)	地域活動支援 センターほわ ほわ	ほわほわ×山本卓卓 ワークショップ 金曜日2回目	17	—
12月19日(月)	地域活動支援 センターほわ ほわ	ほわほわ×山本卓卓 ワークショップ 月曜日2回目	13	—
令和5年 1月13日(金)	地域活動支援 センターほわ ほわ	ほわほわ×山本卓卓 ワークショップ 金曜日3回目	15	—
1月23日(月)	地域活動支援 センターほわ ほわ	ほわほわ×山本卓卓 ワークショップ 月曜日最終回	16	—
1月27日(金)	地域活動支援 センターほわ ほわ	ほわほわ×山本卓卓 ワークショップ 金曜日4回目	16	—
2月24日(金)	地域活動支援 センターほわ ほわ	ほわほわ×山本卓卓 ワークショップ 金曜日最終回	19	—
(配信中) 3月20日(月)～	オンライン	ほわほわ×山本卓卓 『ぷ・ぱ・ぼの時間』	—	611
神奈川県あそび歌プロジェクト『世界の歌とあそぼう』				
令和4年 10月19日(水)	YMCA キンダー ガーデン チャペル	『世界の歌とあそぼう』 ワークショップ	25	—
11月16日(水)	横浜市立 南吉田小学校 放課後キッズ クラブ	『世界の歌とあそぼう』 ワークショップ	72	—
令和5年 2月12日(日)	綾瀬市オーエ ンス文化会館	第21回あやせ国際フェスティ バル2023 特別ステージ『世界の 歌とあそぼう』体験型コンサ ート 主催：あやせ国際フェスティバ ル実行委員会/綾瀬市	9 (不特定多数来 場イベントのた め出演者のみカ ウント)	—
2月18日(土)	県民共済 みらいホール	神奈川県あそび歌プロジェクト 『世界の歌とあそぼう』 世界のあそび歌 体験型コンサ ート	231	—

(5) その他の取組	
共生共創通信の発行	<ul style="list-style-type: none"> ① 第11号 令和4年11月25日(金)発行 綾瀬市特集号 巻頭特集：キッズかけはし、キッズなかよし ② 第12号 令和5年1月27日(金)発行 小田原市特集号 巻頭特集：アール・ド・ヴィーヴル ③ 第13号 令和5年2月15日(水)発行 横須賀市特集号 巻頭特集：エコモマイリコ ④ 第14号 令和5年3月15日(水)発行 横浜市特集号 巻頭特集：カプカブひかりが丘
デジタルえほんアワード2022 準グランプリ 受賞	2022年度 OriHimeプロジェクト 「星の王子さま」 「ここに、いる。～分身ロボットと創る『星の王子様』～」
日本芸術センター 第14回日本映像グランプリ 優秀賞(優秀科学技術賞) 受賞	2022年度 OriHimeプロジェクト 「星の王子さま」 「ここに、いる。～分身ロボットと創る『星の王子様』～」
(6) 調査研究業務	
<p>共生社会の実現や未病等を意識した魅力的なコンテンツの創出と発信を行い、共生社会の実現に寄与することを目指すためには、神奈川ゆかりのアーティスト、演目、文化イベント等の文化資源を見出し、今後の事業に活用していく必要がある。そのため、舞台芸術に関する専門人材を用いて、共生社会の実現又は未病を意識した舞台公演等が可能なコンテンツを幅広く調査・発掘した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①横浜・川崎地域 2件(横浜市2件) ②横須賀三浦地域 2件(横須賀市2件) ③県央地域 1件(相模原市1件) ④湘南地域 3件(茅ヶ崎市1件、大磯町1件、藤沢市1件) ⑤県西地域 1件(小田原市1件) ⑥その他地域 1件(東京都1件) <p>合計10件</p>	
(7) 神奈川県内の文化事業に対する助言や実施確認等	
<p>ア 演劇等の舞台公演の実施者としての知見を活かし、発注者の求めに応じて、神奈川県補助金交付団体等の実施する文化事業の現地確認等を行い、神奈川県共生共創事業における今後の実施可能性等も含めて発注者に報告・助言等を行った。(全10件)</p> <p>イ 神奈川県内の文化団体等に対し、神奈川県共生共創事業の周知及び神奈川県文化プログラム認証の活用に向けた普及・啓発活動を行った。</p>	

(2) 県域の芸術文化財団への業務協力

公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団が鎌倉芸術館の指定管理業務を行うにあたり、当財団に対して業務協力の依頼があった。

県域で活動する財団との業務協力は県域における芸術文化の振興の一助となることから、鎌倉芸術館の運営に関する業務協力を行った。

- ・相手先：公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団
- ・内容：鎌倉芸術館の管理運営協力
- ・方法：管理運営における人員出向等の協力及び主催公演における企画制作作品の提供等
- ・期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日
(令和4年4月1日から5年間を1期として最大2期までを予定)

(3) 芸術文化に関する情報の収集提供 公1

- ・情報誌「神奈川芸術プレス」においては、前年度に大幅にリニューアルした内容をさらにブラッシュアップし、財団の主催事業に限らず、広く県内外で実施された芸術文化や文化施設の取組等を紹介した。県民に芸術文化への理解をより深めて親しみを感じてもらうために、文化と社会の架け橋になるような特集テーマを設定し、社会的に注目度の高い人材育成・インクルーシブ関連の取組も広く紹介した。発行は、令和4年9月、令和5年3月の2回であった。
- ・財団の事業に直接は関わらない、スポーツや文芸、街づくり等幅広い分野の方のインタビューや読み物を掲載することで読者の幅も広がり、結果的に財団の取組をこれまで届けられなかった層にも訴求することができた。併せて配布場所を従来より工夫し、駅や書店など公共の場所を意識的に増やしたことで、冊子の内容を全て掲載したウェブ版も制作することで、冊子を手にとることができない方にも広く届けることができた。今後はアンケートの回収率をあげ、県民の声をより反映させた内容にしていきたい。



【情報誌「神奈川芸術プレス」A4判 年間36,000部発行】

内容	
特集	連載
<p>【9月発行 vol.161】 [特集] 土地の物語 SCENE 獅子文六『やっさもっさ』、有島武郎『或る女』 他 対談:物語が生まれる場所 小金沢健人× コムアイ インタビュー:カニエ・ナハ、細倉真弓 コラム:齊藤大起、桂 有生</p>	<p>・アートシーンプレイバック:2022年上半期教育普及プログラム、美術プログラムをふりかえる ・C×(シー・バイ)シリーズ:オルガン・アドバイザー中田恵子に聞く C×Organの魅力 公演の舞台裏 音響デザイナー編:中原楽</p>
<p>【3月発行 vol.162】 追悼 「一柳慧というフモール」沼野雄司 [特集] ”争い”の時代と表現 WORKS KAAT神奈川芸術劇場『ライカムで待っとく』 神奈川県民ホール「ドリーム/ランド」 神奈川県立音楽堂『スティーヴン・イッサーリス チェロ・リサイタル』 SIGHT 猿島、よこはま動物園ズーラシア インタビュー:今日マチ子、波戸康広 コラム:平野正裕</p>	<p>・アートシーンプレイバック:2022年下半期の音楽プログラム、演劇プログラムをふりかえる ・C×(シー・バイ)シリーズ:C×C 作曲家が作曲家を訪ねる旅 一作曲家・山根明季子がジョン・ケージを訪ねて 公演の舞台裏 建築家・空間デザイナー編:木津潤平</p>

(4) かながわメンバーズの運営 公1

- ・ 芸術文化の普及、鑑賞機会の提供の拡充を目指し、インターネットを利用して24時間チケットの予約・購入が可能な無料の会員登録制度「かながわメンバーズ (KAme)」を運営し、情報提供やサービス提供を行った。
- ・ 2週間に1回の定期メールマガジン配信及び随時行う臨時配信による最新のチケット発売情報などの提供とともに、会員限定の先行予約のサービスを実施した。会員数は増加傾向にあり、令和4年度末の「かながわメンバーズ (KAme) 会員」は、118,607人であった。

(5) チケットかながわの運営及び団体販売等の促進 公1

- ・ 県民ホール・芸術劇場・音楽堂で開催される公演のチケット販売を行うためにチケットセンターの運営を行った。併せて主催公演のチケットの販売の効率性を支援する票券管理補助業務を行った。チケット販売においては、運用実績のあるチケット販売システムを継続して利用した。インターネットや電話による通信販売に加え、3館での窓口販売を行った。電話販売においては、単にチケットの販売にとどまらず、インターネットによる購入方法の説明、公演や会場周辺に関する案内なども行き利用者サービスの向上を図った。
- ・ 電子チケットでのチケット引き取りを試験的に実施し、令和5年度からの本格導入に向け

て体制を整えた。

- ・ 主催公演のチケットの販売促進の一環として、各種団体・会員組織向けのインターネットを利用した割引販売を継続して行った。

(6) 資金調達活動 公1

- ・ 事業内容や広報活動等の一層の充実のため、国庫補助金や助成金など外部資金の獲得に努め、さらに広く当財団の活動趣意に賛同いただける企業・個人からの支援をいただくための活動を行った。

ア 文化庁等からの補助金・助成金の確保

日本芸術文化振興会（文化庁）「劇場・音楽堂等機能強化推進事業」補助金、一般財団法人地域創造及び民間の助成団体等、従来からの助成金の確保に努めるとともに、新型コロナウイルス感染症のまん延の影響に対する助成金についても積極的に活用を図った。

【令和4年度獲得実績】

助成団体等		件数	金額（千円）
独立行政法人 日本芸術文化振興会（文化庁） 「劇場・音楽堂等機能強化推進事業」	≪劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業≫	1	63,405
	≪地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業≫	1	32,706
文化庁	文化芸術振興費補助金 （文化施設の感染症防止対策事業）	3	3,741
特定非営利活動法人 映像産業振興機構 （文化庁）	ARTS for the future! 2（コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業）	1	25,000
寺田倉庫株式会社	デジタルシアター化支援事業-EPAD2022-	1	880
一般財団法人 地域創造	地域の文化・芸術活動助成事業	1	7,135
その他民間助成団体	公益財団法人ロームミュージックファンデーションほか	2	3,200
合計		10	136,067

イ 賛助会員制度の運営

- ・ 賛助会員の新規入会や継続について積極的に働きかけ、年間を通じた財団運営や事業制作に対して、多くの法人・個人の方より御寄付をいただいた。
- ・ 賛助会員への特典として、寄付者芳名板、ホームページ、配布プログラム等への芳名掲載、「神奈川芸術プレス」の送付、メールマガジンの定期配信などを行った。

【会員数・寄付金額】

種別	会員数	寄付金額（千円）
法人賛助会員	47社	4,800
個人賛助会員	16人	480
永年個人賛助会員	2人	300
合計		5,580

《賛助会費を経費の一部に充てて開催された公演等》

「オープンシアター2022」「ククノチテクテクマナツノボウケン」「さいごの1つ前」「子どもと大人の音楽堂」、その他事業に充当した。

ウ その他協賛金等の獲得

賛助会員による年間を通じた支援とは別に、公演や事業を特定した協賛、財団が主催する事業全般への寄付、各種広報媒体への広告等、様々な手法による支援をいただいた。また、オンライン小口寄付サービスを、より利便性の高い方法で寄付ができるサービスに変更したところ、多くの個人の方より支援をいただいた。

【個別協賛・その他】

対象事業	件数（者）	合計金額（千円）
KAAT EXHIBITION 鬼頭健吾展 Lines	3	1,000
音楽堂公演	1	200
県民ホール「ドリーム／ランド」展	2	450
一般寄付、オンライン小口寄付等	14	392
合計	20	2,042

【広告協力】

内容	法人数（社）	金額（千円）
広告協力	3	250
合計	3	250

（7）管理組合の運営業務受託 取2

神奈川芸術劇場及び日本放送協会横浜放送会館合同施設のうち、指定された敷地・建物の清掃、保全、保守、植栽、じん芥処理及び消毒業務等の施設維持管理業務を行った。併せて、アトリウムでのイベントに関する芸術劇場の公演等との調整や、日本放送協会と芸術劇場共用の搬入車路の調整など、合同施設全体の各種の利用調整を行った。

合同施設の免震ゴム、免震オイルダンパー等の工事や外壁のひび割れ補修工事について、県等との調整を行った。

(8) 法人本部の運営 法人

理事会・評議員会等の運営、事業評価の実施、「働き方改革」に向けた取組、職員の資質向上のための研修の実施、県主導第三セクター及び公益法人の運営に関すること（総務、経営企画、人事、会計、県との連絡調整等）などを行った。

ア 理事会・評議員会等の実施状況

- ・ 理事会
 - 令和4年6月7日(火) 第1回通常理事会
 - 6月27日(月) 第1回臨時理事会
 - 10月21日(金) 第2回臨時理事会
 - 令和5年3月3日(金) 第2回通常理事会
- ・ 評議員会
 - 令和4年6月27日(月) 定時評議員会
 - 令和5年3月13日(月) 第1回臨時評議員会

イ 職員研修

財団本部による新入職員研修、各所属にて業務上必要な研修を行ったほか、新型コロナウイルス感染症対策として密集を避けるため、全国公立文化施設協会、神奈川県公立文化施設協議会、日本プライバシー認証機構等の外部機関が実施するオンライン研修の機会も積極的に活用した。

ウ 事業評価(外部評価の実施状況)

- ・ 令和3年度事業評価状況
 - 外部評価員(委嘱) 5人
 - 実地見学実施事業数 22事業
 - 事業評価会議の実施 令和4年9月15日(木)
- ・ 令和4年度事業評価状況
 - 外部評価員(委嘱) 5人
 - 実地見学実施事業数 32事業

エ 寄付講座

財団本部の事業として、昭和音楽大学大学院音楽研究科の令和4年度「音楽マネジメント特殊講義VI」に当財団が出講(寄付講座)し、当財団職員が分担して教壇に立ち講義を行ったほか、施設見学、主催公演の見学を含め、11月から1月に計15コマ(4日間)の授業を行った。

※3 ページ以降の凡例（公1、収1、収2、及び法人）は、公益認定及び会計上の分類を示す。

◆公益目的事業

公1 芸術文化事業及びそのための施設運営に関する事業、芸術文化の情報収集提供、調査研究及び人材育成

◆収益事業

収1 駐車場の運営等に関する事業

収2 大会、集会、会議等芸術文化以外の施設運営に関する事業

◆法人会計

法人 法人の運営に関すること

(参考資料)

第4期指定管理（令和3年度～令和7年度）における財団の理念、ミッション

【財団の「理念」と3つの「視点」】

1. 財団の理念

- 私たちは、その想像力と創造性を活用し、芸術文化の価値を高めます。
- 私たちは、芸術文化の力で、地域に生きる人々の心を豊かにし、幸福な社会の実現に貢献します。

2. 3つの「視点」（財団の理念に次の3つの視点を持って向きあっています）。

- 視点1「革新性」：革新的な思考や活動を通じて、新しい価値とさまざまなあり方を認め合う、豊かで柔軟な社会をめざします。
- 視点2「国際性」：国際的な創造発信を行ってきた「神奈川」という地域の特性を発揮します。
- 視点3「多様性」：基本的人権を尊重し、平和を希求する社会の実現に寄与します。

【財団の4つのミッション】（上記、「理念」のもとに、定めた4つのミッション）

1 ■ミッション「創造に挑む」

- ・芸術文化の価値の追求
- ・多様な価値観や美意識、表現の自由に基づく作品の創造
- ・古典作品の再発見と伝統の継承
- ・劇場、音楽堂等の活性化に関する法律（平成24年法律第49号）が示す公共劇場のモデルを体現

2 ■ミッション「感動を分かち合う」

- ・自宅でも職場・学校でもない、人びとに開かれた「第3の場所」としての文化施設の実現
- ・豊かな芸術体験の提供、多様な芸術文化の紹介
- ・広域ネットワークの構築
- ・神奈川県内の地域文化の活性化と偏在の解消
- ・文化施設の維持・運営を通し、あらゆる人々の鑑賞や創造活動を支援

3 ■ミッション「つねに考える」

- ・新たな行動に結びつく公正で適正な評価と組織整備
- ・社会と芸術、時代の多面的な検証
- ・芸術文化の公共性や可能性の考察
- ・文化施設の公共性や可能性の考察

4 ■ミッション「未来につなぐ」

- ・芸術文化の担い手の育成
- ・次世代への継承
- ・創造性やコミュニケーション力を養う教育の拠点

附属明細書

令和4年度事業報告には、一般社団法人及び財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はございません。